台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國 110 年及 109 年第三季

（股票代碼 4174）

公司地址：台北市南港區園區街 3 號 19 樓

電　　話：(02)2655-8799

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

民國 110 年及 109 年第三季合併財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　　次
一、　封面	1
二、　目錄	2 ~ 3
三、　會計師核閱報告	4 ~ 5
四、　合併資產負債表	6 ~ 7
五、　合併綜合損益表	8
六、　合併權益變動表	9
七、　合併現金流量表	10
八、　合併財務報表附註	11 ~ 66
（一）　公司沿革	11
（二）　通過財務報告之日期及程序	11
（三）　新發布及修訂準則及解釋之適用	11 ~ 12
（四）　重大會計政策之彙總說明	12 ~ 26
（五）　重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	26
（六）　重要會計項目之說明	27 ~ 53
（七）　關係人交易	53 ~ 54
（八）　質押之資產	54
（九）　重大或有負債及未認列之合約承諾	55

項　　目	頁　　次

(十)　重大之災害損失	55
(十一)重大之期後事項	55
(十二)其他	55 ~ 65
(十三)附註揭露事項	65 ~ 66
(十四)營運部門資訊	66

pwc 資誠

會計師核閱報告

(110)財審報字第 21001973 號

台灣浩鼎生技股份有限公司　公鑒：

前言

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司(以下簡稱「浩鼎集團」)民國 110 年及 109 年 9 月 30 日之合併資產負債表，民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表、暨民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併權益變動表、合併現金流量表，以及合併財務報表附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範圍

除民國 109 年度第三季合併財務報表保留結論之基礎段所述者外，本會計師係依照審計準則公報第六十五號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

民國 109 年度第三季合併財務報表保留結論之基礎

如合併財務報表附註四(三)所述，台灣浩鼎生技股份有限公司於民國 109 年 12 月 31 日增資發行新股取得潤雅生技股份有限公司股票。因本次交易係屬共同控制下之組織重組，應視為自始即合併，並追溯重編民國 109 年度第三季合併財務報表。惟潤雅生技股份有限公司同期間財務報表未經會計師核閱，民國 109 年 9 月 30 日之資產總額為新台幣 761,051 仟元，占合併資產總額之 13%；負債總額為新台幣 109,889 仟元，占合併負債總額之 24%；其民國 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日及民國 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之綜合損失總額分別為為新台幣(25,513)仟元及新台幣(92,080)仟元，分別占合併綜合損失總額之 6%及 8%。

資誠聯合會計師事務所　PricewaterhouseCoopers, Taiwan
110208臺北市信義區基隆路一段 333 號 27 樓
27F, No. 333, Sec. 1, Keelung Rd., Xinyi Dist., Taipei 110208, Taiwan
T: +886 (2) 2729 6666, F:+ 886 (2) 2729 6686, www.pwc.tw

pwc 資誠

民國 110 年度第三季無保留結論及民國 109 年度第三季保留結論

依本會計師核閱結果，除保留結論之基礎段所述民國 109 年度第三季合併財務報表潤雅生技股份有限公司之財務報表倘經會計師核閱，對合併財務報表可能有所調整之影響外，並未發現民國 110 年及 109 年度第三季合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製，致無法允當表達浩鼎集團民國 110 年及 109 年 9 月 30 日之合併財務狀況，民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併財務績效，暨民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併現金流量之情事。

強調事項

如合併財務報告附註六(二十三)所述，台灣浩鼎生技股份有限公司於民國 109 年 12 月 31 日取得潤雅生技股份有限公司 67%股權，並列入浩鼎集團之合併個體。因此項股權交易係屬共同控制下之組織重組，應視為自始即合併，故浩鼎集團於編製民國 110 年第三季合併財務報表時，已追溯重編前期財務報表。

資 誠 聯 合 會 計 師 事 務 所

會計師 鄧聖偉

會計師 梁華玲

金融監督管理委員會
核准簽證文號：金管證審字第 1020013788 號
前財政部證券暨期貨管理委員會
核准簽證文號：(86)台財證(六)第 83253 號

中 華 民 國 1 1 0 年 1 1 月 5 日

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國110年9月30日及民國109年12月31日、9月30日

（民國110年及109年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	資產	附註	110年9月30日 金額	%	109年12月31日 金額	%	（調整後）109年9月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 3,159,213	65	$ 3,338,302	63	$ 3,612,652	64
1110	透過損益按公允價值衡量之金融	六(二)						
	資產－流動		2,330	-	383,531	7	365,418	6
1170	應收帳款淨額		1,143	-	1,451	-	2,281	-
1200	其他應收款		18,828	-	17,567	-	29,999	1
130X	存貨		7,060	-	7,358	-	6,756	-
1410	預付款項		158,379	3	146,603	3	144,480	3
11XX	**流動資產合計**		3,346,953	68	3,894,812	73	4,161,586	74
	非流動資產							
1517	透過其他綜合損益按公允價值衡	六(三)						
	量之金融資產－非流動		7,055	-	8,037	-	12,826	-
1600	不動產、廠房及設備	六(四)及七	799,093	16	731,193	14	741,036	13
1755	使用權資產	六(五)	253,269	5	187,027	3	198,737	4
1780	無形資產	六(六)	410,442	9	453,881	9	469,817	8
1900	其他非流動資產	八	71,884	2	64,900	1	55,004	1
15XX	**非流動資產合計**		1,541,743	32	1,445,038	27	1,477,420	26
1XXX	**資產總計**		$ 4,888,696	100	$ 5,339,850	100	$ 5,639,006	100

（續次頁）

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國110年9月30日及民國109年12月31日、9月30日

（民國110年及109年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	110年9月30日 金額	%	109年12月31日 金額	%	109年9月30日（調整後） 金額	%
	流動負債							
2100	短期借款	六(七)	$ 9,468	1	$ 9,468	-	$ -	-
2130	合約負債－流動	六(十四)	-	-	-	-	77,640	1
2150	應付票據		660	-	-	-	3	-
2170	應付帳款		19	-	157	-	290	-
2200	其他應付款		53,761	1	189,775	3	56,869	1
2230	本期所得稅負債		815	-	1,112	-	1,513	-
2280	租賃負債－流動	七	42,885	1	37,078	1	42,896	1
2320	一年或一營業週期內到期長期負債	六(八)	7,500	-	9,000	-	9,000	-
2399	其他流動負債－其他		2,615	-	1,898	-	2,073	-
21XX	**流動負債合計**		117,723	3	248,488	4	190,284	3
	非流動負債							
2540	長期借款	六(八)	29,750	1	35,000	1	37,250	1
2570	遞延所得稅負債		56,871	1	63,196	1	65,304	1
2580	租賃負債－非流動	七	217,560	4	155,407	3	160,961	3
25XX	**非流動負債合計**		304,181	6	253,603	5	263,515	5
2XXX	**負債總計**		421,904	9	502,091	9	453,799	8
	歸屬於母公司業主之權益							
	股本	六(十一)						
3110	普通股股本		1,992,794	41	1,992,794	37	1,885,862	34
	資本公積	六(十)(十二)(二十二)						
3200	資本公積		3,682,848	75	3,684,782	69	3,299,464	58
	待彌補虧損	六(十三)						
3350	累積虧損		(2,349,901)	(48)	(1,377,935)	(26)	(1,008,864)	(18)
3400	其他權益	六(三)	(26,399)	(1)	(16,788)	-	(18,166)	-
3500	庫藏股票	六(十一)(二十二)	(46,002)	(1)	(53,831)	(1)	-	-
31XX	**歸屬於母公司業主之權益合計**		3,253,340	66	4,229,022	79	4,158,296	74
35XX	**共同控制下前手權益**		-	-	-	-	406,004	7
36XX	**非控制權益**	四(三)及六(二十二)	1,213,452	25	608,737	12	620,907	11
3XXX	**權益總計**		4,466,792	91	4,837,759	91	5,185,207	92
	重大或有負債及未認列之合約承諾	六(六)、七及九						
3X2X	**負債及權益總計**		$ 4,888,696	100	$ 5,339,850	100	$ 5,639,006	100

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：張念慈　　經理人：張念慈　　會計主管：高國霖

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國110年及109年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

（除每股盈餘為新台幣元外）

	項目	附註	110年7月1日至9月30日 金額	%	109年7月1日至9月30日（調整後）金額	%	110年1月1日至9月30日 金額	%	109年1月1日至9月30日（調整後）金額	%
4000	營業收入	六(十四)	$ 2,786	1	$ 1,974	-	$ 16,262	2	$ 62,466	6
5000	營業成本		(5,556)	(2)	(5,393)	(1)	(29,479)	(3)	(5,510)	(1)
5900	營業毛利(毛損)		(2,770)	(1)	(3,419)	(1)	(13,217)	(1)	56,956	5
	營業費用	六(四)(五)(六)(九)(十)(十八)(十九)及七								
6200	管理費用		(63,906)	(16)	(80,223)	(19)	(195,484)	(18)	(216,706)	(20)
6300	研究發展費用		(329,201)	(83)	(309,927)	(74)	(902,115)	(80)	(950,262)	(85)
6000	營業費用合計		(393,107)	(99)	(390,150)	(93)	(1,097,599)	(98)	(1,166,968)	(105)
6900	營業損失		(395,877)	(100)	(393,569)	(94)	(1,110,816)	(99)	(1,110,012)	(100)
	營業外收入及支出									
7100	利息收入	六(十五)	1,496	-	4,940	1	4,799	-	41,196	4
7010	其他收入		89	-	5,483	1	1,591	-	8,002	1
7020	其他利益及損失	六(十六)	612	-	(34,178)	(8)	(15,161)	(1)	(51,388)	(5)
7050	財務成本	六(十七)及七	(1,065)	-	(1,021)	-	(2,691)	-	(3,226)	-
7000	營業外收入及支出合計		1,132	-	(24,776)	(6)	(11,462)	(1)	(5,416)	-
7900	**稅前淨損**		(394,745)	(100)	(418,345)	(100)	(1,122,278)	(100)	(1,115,428)	(100)
7950	所得稅利益	六(二十)	22,048	6	590	-	23,558	2	2,807	-
8200	**本期淨損**		($ 372,697)	(94)	($ 417,755)	(100)	($ 1,098,720)	(98)	($ 1,112,621)	(100)
	其他綜合損益(淨額)									
	不重分類至損益之項目									
8316	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	六(三)	($ 1,459)	-	$ 2,359	1	($ 982)	-	$ 4,508	1
	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額		(2,746)	(1)	(4,056)	(1)	(8,629)	(1)	(282)	-
8300	**其他綜合損益(淨額)**		($ 4,205)	(1)	($ 1,697)	-	($ 9,611)	(1)	$ 4,226	1
8500	**本期綜合損益總額**		($ 376,902)	(95)	($ 419,452)	(100)	($ 1,108,331)	(99)	($ 1,108,395)	(99)
	淨損歸屬於：									
8610	母公司業主		($ 324,872)	(82)	($ 380,460)	(91)	($ 971,966)	(87)	($ 1,008,864)	(90)
8615	共同控制下前手權益		-	-	(17,094)	(4)	-	-	(61,694)	(6)
8620	非控制權益		(47,825)	(12)	(20,201)	(5)	(126,754)	(11)	(42,063)	(4)
	合計		($ 372,697)	(94)	($ 417,755)	(100)	($ 1,098,720)	(98)	($ 1,112,621)	(100)
	綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		($ 329,077)	(83)	($ 382,157)	(91)	($ 981,577)	(88)	($ 1,004,638)	(89)
8715	共同控制下前手權益		-	-	(17,094)	(4)	-	-	(61,694)	(6)
8720	非控制權益		(47,825)	(12)	(20,201)	(5)	(126,754)	(11)	(42,063)	(4)
	合計		($ 376,902)	(95)	($ 419,452)	(100)	($ 1,108,331)	(99)	($ 1,108,395)	(99)
	每股虧損	六(二十一)								
9750	基本及稀釋每股虧損		($ 1.64)		($ 2.00)		($ 4.89)		($ 5.39)	

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：張念慈　　經理人：張念慈　　會計主管：高國霖

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國110年及109年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	歸屬於母公司業主之權益											
		資本公積				其他權益							
		普通股股本	資本公積－發行溢價	資本公積－員工認股權	資本公積－其他	累積虧損	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益	庫藏股票	總計	共同控制下前手權益	非控制權益	權益總額
109年1月1日至9月30日													
109年1月1日餘額		$ 1,881,287	$ 10,127,077	$ 1,159,405	$ 218,505	($ 8,259,036)	($ 3,529)	($ 18,863)	$ -	$ 5,104,846	$ 452,434	$ 364,976	$ 5,922,256
本期淨損		-	-	-	-	(1,008,864)	-	-	-	(1,008,864)	(61,694)	(42,063)	(1,112,621)
本期其他綜合損益		-	-	-	-	-	(282)	4,508	-	4,226	-	-	4,226
本期綜合損益總額		-	-	-	-	(1,008,864)	(282)	4,508	-	(1,004,638)	(61,694)	(42,063)	(1,108,395)
資本公積彌補虧損	六(十二)(十三)	-	(8,259,036)	-	-	8,259,036	-	-	-	-	-	-	-
股份基礎給付交易	六(十)(十二)(十九)	4,575	1,468	26,929	13,199	-	-	-	-	46,171	6,095	9,663	61,929
行使歸入權	六(十二)	-	-	-	11,917	-	-	-	-	11,917	-	-	11,917
非控制權益變動數-子公司現金增資影響數	六(二十二)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	284,000	284,000
子公司處分母公司股票視同庫藏股票交易		-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,169	4,331	13,500
109年9月30日餘額		$ 1,885,862	$ 1,869,509	$ 1,186,334	$ 243,621	($ 1,008,864)	($ 3,811)	($ 14,355)	$ -	$ 4,158,296	$ 406,004	$ 620,907	$ 5,185,207
110年1月1日至9月30日													
110年1月1日餘額		$ 1,992,794	$ 2,206,273	$ 1,196,428	$ 282,081	($ 1,377,935)	$ 2,356	($ 19,144)	($ 53,831)	$ 4,229,022	$ -	$ 608,737	$ 4,837,759
本期淨損		-	-	-	-	(971,966)	-	-	-	(971,966)	-	(126,754)	(1,098,720)
本期其他綜合損益		-	-	-	-	-	(8,629)	(982)	-	(9,611)	-	-	(9,611)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	(971,966)	(8,629)	(982)	-	(981,577)	-	(126,754)	(1,108,331)
非控制權益增加	六(二十二)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	473,370	473,370
股份基礎給付交易	六(十)(十二)(十九)	-	-	20,373	10,756	-	-	-	-	31,129	-	2,103	33,232
子公司員工認股權逾期失效		-	-	-	1,216	-	-	-	-	1,216	-	(1,216)	-
對子公司所有權權益變動數(註)	六(二十二)	-	-	-	(35,125)	-	-	-	(2,415)	(37,540)	-	37,540	-
子公司處分母公司股票視同庫藏股票交易		-	-	-	846	-	-	-	10,244	11,090	-	5,902	16,992
子公司增資發行新股	六(二十二)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	213,770	213,770
110年9月30日餘額		$ 1,992,794	$ 2,206,273	$ 1,216,801	$ 259,774	($ 2,349,901)	($ 6,273)	($ 20,126)	($ 46,002)	$ 3,253,340	$ -	$ 1,213,452	$ 4,466,792

註：係未按持股比例取得子公司增資股數之影響數。

董事長：張念慈

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱

經理人：張念慈

會計主管：高國霖

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國110年及109年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日（調整後）
營業活動之現金流量			
本期稅前淨損		($ 1,122,278)	($ 1,115,428)
調整項目			
收益費損項目			
折舊費用	六(四)(五)	119,272	127,844
攤銷費用	六(六)	44,308	48,702
利息費用	六(十七)	2,691	3,226
利息收入	六(十五)	(4,799)	(41,196)
股利收入		(80)	(2,096)
透過損益按公允價值衡量之金融資產淨利益	六(二)	(936)	(4,921)
股份基礎給付酬勞成本	六(十)	33,232	57,354
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
透過損益按公允價值衡量之金融資產	六(二)	382,137	(359,103)
應收帳款		308	(759)
存貨		298	(2,556)
其他應收款		(2,216)	(13,852)
預付款項		(11,776)	(25,055)
與營業活動相關之負債之淨變動			
應付票據		660	(190)
應付帳款		(138)	113
其他應付款		(132,596)	(76,448)
其他流動負債-其他		717	165
營運產生之現金流出		(691,196)	(1,404,200)
收取之利息		5,754	63,500
收取之股利		80	2,096
支付之利息		(2,691)	(3,226)
退還(支付)所得稅		16,936	(2,863)
營業活動之淨現金流出		(671,117)	(1,344,693)
投資活動之現金流量			
取得不動產、廠房及設備	六(二十四)	(137,846)	(157,279)
取得無形資產	六(六)	(869)	(2,727)
預付設備款增加		(17,102)	(4,457)
存出保證金增加		(4,801)	(11,197)
對子公司之收購	四(三)	472,651	-
投資活動之淨現金流入(流出)		312,033	(175,660)
籌資活動之現金流量			
員工執行認股權繳納股款	六(十)	-	4,575
租賃本金償還	六(五)(二十五)	(36,167)	(33,958)
償還長期借款	六(八)(二十五)	(6,750)	(6,750)
子公司增資發行新股		213,770	284,000
行使歸入權	六(十二)	-	11,917
子公司處分母公司股票價款		16,992	13,500
籌資活動之淨現金流入		187,845	273,284
匯率變動對現金及約當現金之影響		(7,850)	(294)
本期現金及約當現金減少數		(179,089)	(1,247,363)
期初現金及約當現金餘額		3,338,302	4,860,015
期末現金及約當現金餘額		$ 3,159,213	$ 3,612,652

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：張念慈　　經理人：張念慈　　會計主管：高國霖

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

合 併 財 務 報 表 附 註

民國 110 年及 109 年第三季

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

（民國 109 年第三季為調整後）

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

一、公司沿革

台灣浩鼎生技股份有限公司(以下簡稱「本公司」)於民國 91 年 4 月 29 日奉經濟部核准於中華民國設立。本公司於民國 101 年 5 月辦理首次股票公開發行，並於民國 104 年 3 月 23 日正式上櫃掛牌交易。本公司及子公司（以下統稱「本集團」）主要營業項目為新藥研發。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於民國 110 年 11 月 5 日提報董事會後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一)已採用金融監督管理委員會(以下簡稱「金管會」)認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國 110 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第4號之修正「暫時豁免適用國際財務報導準則第9號之延長」	民國110年1月1日
國際財務報導準則第9號、國際會計準則第39號、國際財務報導準則第7號、國際財務報導準則第4號及國際財務報導準則第16號之第二階段修正「利率指標變革」	民國110年1月1日
國際財務報導準則第16號之修正「2021年6月30日後之新型冠狀病毒肺炎相關租金減讓」	民國110年4月1日(註)

註：金管會允許提前於民國110年1月1日適用。

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

(二)尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國 111 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第3號之修正「對觀念架構之索引」	民國111年1月1日
國際會計準則第16號之修正「不動產、廠房及設備：達到預定使用狀態前之價款」	民國111年1月1日
國際會計準則第37號之修正「虧損性合約—履行合約之成本」	民國111年1月1日
2018-2020週期之年度改善	民國111年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則之影響

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第17號「保險合約」	民國112年1月1日
國際財務報導準則第17號「保險合約」之修正	民國112年1月1日
國際會計準則第1號之修正「負債之流動或非流動分類」	民國112年1月1日
國際會計準則第1號之修正「會計政策之揭露」	民國112年1月1日
國際會計準則第8號之修正「會計估計之定義」	民國112年1月1日
國際會計準則第12號之修正「與單一交易所產生之資產及負債有關之遞延所得稅」	民國112年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

四、重大會計政策之彙總說明

編製本合併財務報告所採用之主要會計政策說明如下。除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製。

(二)編製基礎

1. 除按公允價值衡量之透過損益按公允價值衡量之金融資產及透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產外，本合併財務報告係按歷史成本編製。

2. 編製金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱 IFRSs)之合併財務報告需要使用一些重要會計估計，在應用本集團的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)合併基礎

1. 合併財務報告編製原則

(1)本集團將所有子公司納入合併財務報告編製之個體。子公司指受本集團控制之個體(包括結構型個體)，當本集團暴露於來自對該個體之參與之變動報酬或對該等變動報酬享有權利，且透過對該個體之權力有能力影響該等報酬時，本集團即控制該個體。子公司自本集團取得控制之日起納入合併財務報告，於喪失控制之日起終止合併。

(2)集團內公司間之交易、餘額及未實現損益業已銷除。子公司之會計政策已作必要之調整，與本集團採用之政策一致。

(3)當集團喪失對子公司之控制，對前子公司之剩餘投資係按公允價值重新衡量，並作為原始認列金融資產之公允價值或原始認列投資關聯企業或合資之成本，公允價值與帳面金額之差額認列為當期損益。對於先前認列於其他綜合損益與該子公司有關之所有金額，其會計處理與本集團若直接處分相關資產或負債之基礎相同，亦即如先前認列為其他綜合損益之利益或損失，於處分相關資產或負債時將被重分類為損益，則當喪失對子公司之控制時，將該利益或損失自權益重分類為損益。

(4)子公司持有本公司股票視同庫藏股處理。

2.列入合併財務報告之子公司及本期變動情形如下：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比(%) 110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日	說明
本公司	浩鼎醫藥生技有限公司	投資及貿易業務	100.00	100.00	100.00	
本公司	OBI Pharma USA,Inc.	生物技術研發	100.00	100.00	100.00	
本公司	圓祥生命科技股份有限公司	生物技術研發	54.62	58.99	67.00	註1
本公司	OBI Pharma Australia Pty Ltd.	生物技術研發	100.00	100.00	100.00	
本公司	潤雅生技股份有限公司	西藥製造及批發與生物技術研發	70.72	67.00	-	註2 註4
本公司	鼎晉生技股份有限公司	生物技術研發	62.17	-	-	註3
浩鼎醫藥生技有限公司	浩鼎生物醫藥科技(上海)有限公司	生物技術研發	100.00	100.00	100.00	

註1：圓祥生命科技股份有限公司(以下稱「圓祥公司」)分別於民國109年10月23日及民國110年1月22日經董事會決議，增資發行新股10,566仟股及1,808仟股，惟本公司未依持股比例認購，故民國109年12月31日及110年9月30日之持股比率分別下降為58.99%及54.62%。

註2：本公司於民國109年12月31日以增資發行新股方式取得潤雅生技股份有限公司67%股份。惟此交易屬組織重組，故予以重編以前年度之財務報告，請詳附註六(二十三)。

註3：本公司於民國110年2月23日與鼎晉生技股份有限公司(以下稱「鼎晉公司」)簽署OBI-858新型肉毒桿菌毒素製劑之全球美容醫學智慧財產權授權協議,並由鼎晉公司進行後續OBI-858美容醫學適應症之臨床研究與開發。後續由鼎晉公司以增資發行47,250仟股新股作為對價支付。本公司取得鼎晉公司 62.17%股權，使得鼎晉公司成為本公司具控制力之子公司。

註4：潤雅生技股份有限公司於民國110年3月4日經董事會決議，增資發行新股12,000仟股。本公司投資金額計$286,231，致持股比率上升為70.72%。

3.未列入合併財務報告之子公司：無此情形。

4.子公司會計期間不同之調整及處理方式：無此情形。

5.重大限制：無此情形。

6.對本集團具重大性之非控制權益之子公司：

本集團民國 110 年 9 月 30 日、109 年 12 月 31 日及 109 年 9 月 30 日非控制權益總額分別為$1,213,452、$608,737 及$620,907，下列為對本集團具重大性之非控制權益及所屬子公司之資訊：

子公司名稱	主要營業場所	非控制權益 110年9月30日 金額	110年9月30日 持股百分比	109年12月31日 金額	109年12月31日 持股百分比	109年9月30日 金額	109年9月30日 持股百分比	說明
圓祥生命科技股份有限公司(圓祥)	台灣	$383,678	45.38%	$367,284	41.01%	$373,168	33.00%	
潤雅生技股份有限公司(潤雅)	台灣	287,585	29.28%	241,453	33.00%	247,739	33.00%	註
鼎晉生技股份有限公司(鼎晉)	台灣	542,189	37.83%	-	-	-	-	

註：潤雅持有本公司股票，視為庫藏股交易，故民國 110 年 9 月 30 日、109 年 12 月 31 日及 109 年 9 月 30 日分別減少非控制權益$19,050、$26,511 及$26,385。

子公司彙總性財務資訊：

資產負債表

	圓祥 110年9月30日	圓祥 109年12月31日	圓祥 109年9月30日
流動資產	$ 613,662	$ 632,254	$ 649,930
非流動資產	301,323	335,750	346,603
流動負債	(12,716)	(9,162)	(28,834)
非流動負債	(56,871)	(63,196)	(123,534)
淨資產總額	$ 845,398	$ 895,646	$ 844,165

	潤雅 110年9月30日	潤雅 109年12月31日	潤雅 109年9月30日
流動資產	$ 305,273	$ 133,925	$ 150,549
非流動資產	683,418	625,395	613,083
流動負債	(34,126)	(34,940)	(16,212)
非流動負債	(91,091)	(93,060)	(93,677)
淨資產總額	$ 863,474	$ 631,320	$ 653,743

	鼎晉
	110年9月30日
流動資產	$ 547,412
非流動資產	960,068
流動負債	(13,449)
非流動負債	(58,083)
淨資產總額	$ 1,435,948

綜合損益表

	圓祥	
	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
收入	$ -	$ -
稅前淨損	(56,107)	(37,809)
所得稅利益	2,108	2,108
本期淨損	(53,999)	(35,701)
其他綜合損益	-	-
本期綜合損益總額	($ 53,999)	($ 35,701)
綜合損益總額歸屬於非控制權益	($ 24,507)	($ 11,781)

	圓祥	
	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
收入	$ 6,993	$ 59,920
稅前淨損	(158,160)	(41,708)
所得稅利益	6,325	6,325
本期淨損	(151,835)	(35,383)
其他綜合損益	-	-
本期綜合損益總額	($ 151,835)	($ 35,383)
綜合損益總額歸屬於非控制權益	($ 68,297)	($ 11,676)

	潤雅	
	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
收入	$ 14,725	$ 7,848
稅前淨損	(29,742)	(25,513)
所得稅利益	-	-
本期淨損	(29,742)	(25,513)
其他綜合損益	-	-
本期綜合損益總額	($ 29,742)	($ 25,513)
綜合損益總額歸屬於非控制權益	($ 7,408)	($ 8,420)

	潤雅	
	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
收入	$ 26,650	$ 18,279
稅前淨損	(100,917)	(92,080)
所得稅利益	-	-
本期淨損	(100,917)	(92,080)
其他綜合損益	-	-
本期綜合損益總額	($ 100,917)	($ 92,080)
綜合損益總額歸屬於非控制權益	($ 27,276)	($ 30,387)

	鼎晉
	110年7月1日至9月30日
收入	$ -
稅前淨損	(42,057)
所得稅利益	-
本期淨損	(42,057)
其他綜合損益	-
本期綜合損益總額	($ 42,057)
綜合損益總額歸屬於非控制權益	($ 15,910)

	鼎晉
	110年2月23日至9月30日
收入	$ -
稅前淨損	(82,422)
所得稅利益	-
本期淨損	(82,422)
其他綜合損益	-
本期綜合損益總額	($ 82,422)
綜合損益總額歸屬於非控制權益	($ 31,181)

現金流量表

	圓祥	
	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
營業活動之淨現金(流出)流入	($ 118,667)	$ 6,008
投資活動之淨現金流出	(4,048)	(5,001)
籌資活動之淨現金流入	100,000	573,960
本期現金及約當現金(減少)增加數	(22,715)	574,967
期初現金及約當現金餘額	630,724	73,963
期末現金及約當現金餘額	$ 608,009	$ 648,930

	潤雅	
	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
營業活動之淨現金流出	($ 38,181)	($ 44,279)
投資活動之淨現金流出	(96,390)	(133,679)
籌資活動之淨現金流入	300,000	-
本期現金及約當現金增加(減少)數	165,429	(177,958)
期初現金及約當現金餘額	114,918	308,901
期末現金及約當現金餘額	$ 280,347	$ 130,943

	鼎晉
	110年2月23日至9月30日
營業活動之淨現金流出	($ 51,828)
投資活動之淨現金流出	(22,235)
籌資活動之淨現金流入	255,820
本期現金及約當現金增加數	181,757
期初現金及約當現金餘額	317,550
期末現金及約當現金餘額	$ 499,307

(四)外幣換算

本集團內每一個體之財務報告所列之項目，均係以該個體營運所處主要經濟環境之貨幣(即功能性貨幣)衡量。本合併財務報告係以本公司之功能性貨幣「新台幣」作為表達貨幣列報。

1.外幣交易及餘額：

(1)外幣交易採用交易日或衡量日之即期匯率換算為功能性貨幣，換算此等交易產生之換算差額認列為當期損益。

(2)外幣貨幣性資產及負債餘額，按資產負債表日之即期匯率評價調整，因調整而產生之換算差額認列為當期損益。

(3)外幣非貨幣性資產及負債餘額，屬透過損益按公允價值衡量者，按資產負債表日之即期匯率評價調整，因調整而產生之兌換差額認列為當期損益；屬透過其他綜合損益按公允價值衡量者，按資產負債表日之即期匯率評價調整，因調整而產生之兌換差額認列於其他綜合損益項目；屬非按公允價值衡量者，則按初始交易日之歷史匯率衡量。

(4)所有其他兌換損益按交易性質在綜合損益表之「其他利益及損失」列報。

2.國外營運機構之換算：

功能性貨幣與表達貨幣不同之所有集團個體,其經營結果和財務狀況以下列方式換算為表達貨幣：

(1)表達於每一資產負債表之資產及負債係以該資產負債表日之收盤匯率換算；

(2)表達於每一綜合損益表之收益及費損係以當期平均匯率換算；及

(3)所有因換算而產生之兌換差額認列為其他綜合損益。

(五)資產負債區分流動及非流動之分類標準

1.資產符合下列條件之一者，分類為流動資產：

(1)預期將於正常營業週期中實現該資產，或意圖將其出售或消耗者。

(2)主要為交易目的而持有者。

(3)預期於資產負債表日後十二個月內實現者。

(4)現金或約當現金，但於資產負債表日後至少十二個月交換或用以清償負債受到限制者除外。

本集團將所有不符合上述條件之資產分類為非流動。

2.負債符合下列條件之一者，分類為流動負債：

(1)預期將於正常營業週期中清償者。

(2)主要為交易目的而持有者。

(3)預期於資產負債表日後十二個月內到期清償者。

(4)不能無條件將清償期限遞延至資產負債表日後至少十二個月者。負債之條款，可能依交易對方之選擇，以發行權益工具而導致清償者，不影響其分類。

本集團將所有不符合上述條件之負債分類為非流動。

(六)約當現金

約當現金係指短期並具高度流動性之投資，該投資可隨時轉換成定額現金且價值變動之風險甚小。定期存款符合前述定義且其持有目的係為滿足營運上之短期現金承諾者，分類為約當現金。

(七)透過損益按公允價值衡量之金融資產

1. 係指非屬按攤銷後成本衡量或透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。屬按攤銷後成本衡量或透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產，當可消除或重大減少衡量或認列不一致時，本集團於原始認列時指定為透過損益按公允價值衡量之金融資產。
2. 本集團對於符合慣例交易之透過損益按公允價值衡量之金融資產係採用交易日會計。
3. 本集團於原始認列時按公允價值衡量，相關交易成本認列於損益，後續按公允價值衡量，其利益或損失認列於損益。
4. 當收取股利之權利確立，與股利有關之經濟效益很有可能流入，及股利金額能可靠衡量時，本集團於損益認列股利收入。

(八)應收帳款

商業因出售商品或勞務等而發生之債權，於原始認列時按公允價值衡量，後續採有效利息法按攤銷後成本按攤銷後成本扣除減損後之金額衡量。有效利息法攤銷計算之利息認列於當期損益。惟當未附息之短期應收帳款折現之影響不大，係以交易金額衡量。

(九)透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

1. 係指原始認列時作一不可撤銷之選擇，將非持有供交易之權益工具投資的公允價值變動列報於其他綜合損益。
2. 本集團對於符合交易慣例之透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產係採用交易日會計。
3. 本集團於原始認列時按其公允價值加計交易成本衡量，後續按公允價值衡量。屬權益工具之公允價值變動認列於其他綜合損益，於除列時，先前認列於其他綜合損益之累積利益或損失後續不得重分類至損益，轉列至保留盈餘項下。當收取股利之權利確立，與股利有關之經濟效益很有可能流入，及股利金額能可靠衡量時，本集團於損益認列股利收入。

(十)金融資產減損

本集團於每一資產負債表日，就按攤銷後成本衡量之金融資產，考量所有合理且可佐證之資訊(包括前瞻性者)後，對自原始認列後信用風險並未顯著增加者，按 12 個月預期信用損失金額衡量備抵損失；對自原始認列後信用風險已顯著增加者，按存續期間預期信用損失金額衡量備抵損失；就不包含重大財務組成部分之應收帳款或合約資產，按存續期間預期信用損失金額衡量備抵損失。

(十一)金融資產之除列

當本集團對收取來自金融資產現金流量之合約權利失效時，將除列金融資產。

(十二)存貨

存貨按成本與淨變現價值孰低者衡量，成本依加權平均法決定。製成品及在製品之成本包括原料、直接人工、其他直接成本及生產相關之製造費用，惟不包括借款成本。比較成本與淨變現價值孰低時，採逐項比較法，淨變現價值係指在正常營業過程中之估計售價減除至完工尚須投入之估計成本及相關變動銷售費用後之餘額。

(十三)不動產、廠房及設備

1. 不動產、廠房及設備係以取得成本為入帳基礎。
2. 後續成本只有在與該項目有關之未來經濟效益很有可能流入本集團，且該項目之成本能可靠衡量時，才包括在資產之帳面金額或認列為一項單獨資產。被重置部分之帳面金額應除列。所有其他維修費用於發生時認列為當期損益。
3. 不動產、廠房及設備之後續衡量採成本模式，除土地不提折舊外，其他按估計耐用年限以直線法計提折舊。
4. 本集團於每一財務年度結束日對各項資產之殘值、耐用年限及折舊方法進行檢視，若殘值及耐用年限之預期值與先前之估計不同時，或資產所含之未來經濟效益之預期消耗型態已有重大變動，則自變動發生日起依國際會計準則第 8 號「會計政策、會計估計變動及錯誤」之會計估計變動規定處理。各項資產之耐用年限如下：

房屋及建築	10 年～50 年
機器設備	5 年～20 年
實驗設備	3 年～5 年
辦公設備	3 年～5 年
租賃改良	3 年～5 年

(十四)承租人之租賃交易－使用權資產/租賃負債

1. 租賃資產於可供本集團使用之日認列為使用權資產及租賃負債。當租賃合約係屬短期租賃或低價值標的資產之租賃時，將租賃給付採直線法於租賃期間認列為費用。

2. 租賃負債於租賃開始日將尚未支付之租賃給付按本集團增額借款利率折現後之現值認列，租賃給付包括固定給付，減除可收取之任何租賃誘因；後續採利息法按攤銷後成本法衡量，於租賃期間提列利息費用。當非屬合約修改造成租賃期間或租賃給付變動時，將重評估租賃負債，並將再衡量數調整使用權資產。

3. 使用權資產於租賃開始日按成本認列，成本包括：

(1)租賃負債之原始衡量金額；

(2)於開始日或之前支付之任何租賃給付；

(3)發生之任何原始直接成本；

後續採成本模式衡量，於使用權資產之耐用年限屆滿時或租賃期間屆滿時兩者之較早者，提列折舊費用。當租賃負債重評估時，使用權資產將調整租賃負債之任何再衡量數。

(十五)無形資產

1. 商標權

商標權係以取得成本認列，並依直線法按估計效益年數 10 年攤銷。

2. 專利權及專門技術

(1)股東以專門技術投資入股者，作價投資時以其公允價值為入帳基礎，並依估計效益年數 17 年，按直線法攤銷。

(2)以現金取得者，以取得成本為入帳基礎；因企業合併所取得者，按收購日之公允價值認列，並依估計效益年數 2~10 年，按直線法攤銷。

3. 電腦軟體

電腦軟體係以取得成本認列，並依直線法按估計效益年數 1~5 年攤銷。

4. 商譽

商譽係因企業合併採收購法而產生。

(十六)非金融資產減損

1. 本集團於資產負債表日針對有減損跡象之資產，估計其可回收金額，當可回收金額低於其帳面金額時，則認列減損損失。可回收金額係指一項資產之公允價值減處分成本或其使用價值兩者較高者。除商譽外，當以前年度已認列資產減損之情況不存在或減少時，則迴轉減損損失，惟迴轉減損損失而增加之資產帳面金額，不超過該資產若未認列減損損失情況下減除折舊或攤銷後之帳面金額。

2. 商譽定期估計其可回收金額。當可回收金額低於其帳面金額時，則認列減損損失。商譽減損之減損損失於以後年度不予迴轉。

3. 商譽為減損測試之目的，分攤至現金產生單位。此項分攤是依據營運部門辨認，將商譽分攤至預期可從產生商譽之企業合併而受益之現金產生單位或現金產生單位群組。

(十七)借款

係指向銀行借入之長、短期款項及其他短期借款。本集團於原始認列時按其公允價值減除交易成本衡量，後續就減除交易成本後之價款與贖回價值之任何差額，採有效利息法按攤銷程序於流通期間內認列利息費用於損益。

(十八)應付帳款及票據

因賒購原物料、商品或勞務所發生之應付帳款及票據，於原始認列時按交易日之公允價值扣除直接可歸屬於發行之交易成本衡量，後續採有效利息法案攤銷後成本之金額衡量。有效利息法攤銷計算之利息認列於當期損益。惟當未付息之短期應付帳款及票據折現之影響不大，係以交易金額衡量。

(十九)金融負債之除列

本集團於合約明定之義務履行、取消或到期時，除列金融負債。

(二十)員工福利

1. 短期員工福利

短期員工福利係以預期支付之非折現金額衡量，並於相關服務提供時認列為費用。

2. 退休金-確定提撥計畫

對於確定提撥計畫，係依權責發生基礎將應提撥之退休基金數額認列為當期之退休金成本。預付提撥金於可退還現金或減少未來給付之範圍內認列為資產。

3. 員工酬勞及董事酬勞

員工酬勞及董事酬勞係於具法律或推定義務且金額可合理估計時，認列為費用及負債。嗣後決議實際配發金額與估列金額有差異時，則按會計估計變動處理。

(二十一)員工股份基礎給付

以權益交割之股份基礎給付協議係於給與日以所給與權益商品之公允價值衡量所取得之員工勞務，於既得期間認列為酬勞成本，並相對調整權益。權益商品之公允價值應反映市價既得條件及非既得條件之影響。認列之酬勞成本係隨著預期將符合服務條件及非市價既得條件之獎酬數量予以調整，直至最終認列金額係以既得日既得數量認列。

(二十二)所得稅

1. 所得稅費用包含當期及遞延所得稅。除與列入其他綜合損益或直接列入權益之項目有關之所得稅分別列入其他綜合損益或直接列入權益外，所得稅係認列於損益。

2. 本集團依據營運及產生應課稅所得之所在國家在資產負債表日已立法或已實質性立法之稅率計算當期所得稅。管理階層就適用所得稅相關法規定期評估所得稅申報之狀況，並在適用情況下根據預期須向稅捐機關支付之稅款估列所得稅負債。未分配盈餘依所得稅法加徵之所得稅，嗣盈餘產生年度之次年度於股東會通過盈餘分派案後，始就實際盈餘之分派情形，認列未分配盈餘所得稅費用。

3. 遞延所得稅採用資產負債表法，按資產及負債之課稅基礎與其於合併資產負債表之帳面金額所產生之暫時性差異認列。若遞延所得稅源自於交易(不包括企業合併)中對資產或負債之原始認列，且在交易當時未影響會計利潤或課稅所得(課稅損失)，則不予認列。若投資子公司產生之暫時性差異，本集團可以控制暫時性差異迴轉之時點，且暫時性差異很有可能於可預見之未來不會迴轉者則不予認列。遞延所得稅採用在資產負債表日已立法或已實質性立法，並於有關之遞延所得稅資產實現或遞延所得稅負債清償時預期適用之稅率(及稅法)為準。

4. 遞延所得稅資產於暫時性差異很有可能用以抵減未來應課稅所得之範圍內認列，並於每一資產負債表日重評估未認列及已認列之遞延所得稅資產。

5. 當有法定執行權將所認列之當期所得稅資產及負債金額互抵且有意圖以淨額基礎清償或同時實現資產及清償負債時，始將當期所得稅資產及當期所得稅負債互抵；當有法定執行權將當期所得稅資產及當期所得稅負債互抵，且遞延所得稅資產及負債由同一稅捐機關課徵所得稅之同一納稅主體、或不同納稅主體產生但各主體意圖以淨額基礎清償或同時實現資產及清償負債時，始將遞延所得稅資產及負債互抵。

6. 因研究發展支出而產生之未使用所得稅抵減遞轉後期部分，係在很有可能有未來課稅所得以供未使用所得稅抵減使用之範圍內，認列遞延所得稅資產。

7. 期中期間之所得稅費用以估計之年度平均有效稅率應用至期中期間之稅前損益計算之，並配合前述政策揭露相關資訊。

(二十三)股本

1. 普通股分類為權益。直接歸屬於發行新股或認股權之增額成本以扣除所得稅後之淨額於權益中列為價款減項。

2. 本公司買回已發行股票時，將所支付之對價包括任何可直接歸屬之增額成本以稅後淨額認列為股東權益之減項。買回之股票後續再發行時，所收取之對價扣除任何可直接歸屬之增額成本及所得稅影響後與帳面金額之差額認列為股東權益之調整。

(二十四)收入認列

1. 授權收入

(1)本集團與客戶簽訂合約，將本集團之專利技術授權予客戶，因授權係可區分，故依據授權之性質決定授權收入於授權期間認列，或於權利之控制移轉予客戶時點認列。客戶於簽約時即支付一筆不可退還之前期金，並於各里程碑達成時支付里程碑款。收入係依據交易價格認列。當本集團將進行重大影響專利技術之活動，使被授權客戶直接受到影響，而該等活動不會導致移轉商品或勞務予客戶時，該授權之性質為提供取用智慧財產之權利，相關權利金於授權期間以直線基礎認列為收入。若授權不符合前述條件，其性質為提供客戶使用智慧財產之權利，則於授權移轉之時點認列收入。

(2)本集團與客戶簽訂合約，將本集團之銷售權利轉予客戶，本集團與客戶協議權利金之收取係以客戶銷售基礎計算，於履約義務已滿足且後續客戶之銷售實際發生時認列收入。

2. 銷貨收入

本集團研究、設計、開發、製造並銷售蛋白質新藥及佐劑。收入係正常營業活動中對公司外顧客銷售商品已收或應收對價之公允價值，以扣除營業稅、銷貨退回、數量折扣及折讓之淨額表達。商品銷售於商品交付予買方、銷貨金額能可靠衡量且未來經濟效益很有可能流入企業時認列收入。當與所有權相關之重大風險與報酬已移轉予顧客，本公司對商品既不持續參與管理亦未維持有效控制且顧客根據

銷售合約接受商品，或有客觀證據顯示所有接受條款均已符合時，商品交付方屬發生。

3.勞務收入

本集團提供分析方法開發、方法確效及樣品安定性測試等勞務服務，提供勞務之交易結果能可靠估計時認列收入。

(二十五)共同控制下組織重組

組織重組依財團法人中華民國會計研究發展基金會民國 107 年 10 月 26 日發布之 IFRS 問答集「共同控制下企業合併之會計處理疑義」說明，由於國際財務報導準則第 3 號「企業合併」對於共同控制下之企業合併並無明確規定，故仍應適用我國已發布之相關解釋函之規定，採用帳面價值法，並視為自始合併，而重編前期財務報表。

(二十六)營運部門

本集團營運部門資訊與提供給主要營運決策者之內部管理報告採一致之方式報導。主要營運決策者負責分配資源予營運部門並評估其績效。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本集團編製本合併財務報告時，管理階層已運用其判斷以決定所採用之會計政策，並依據資產負債表日當時之情況對於未來事件之合理預期以作出會計估計及假設。所作出之重大會計估計與假設可能與實際結果存有差異，將考量歷史經驗及其他因子持續評估及調整。該等估計及假設具有導致資產及負債帳面金額於下個財務年度重大調整之風險。請詳下列對重大會計判斷、估計與假設不確定性之說明：

(一)無形資產(商譽除外)減損評估

本集團依據國際會計準則第 36 號決定無形資產(商譽除外)是否發生減損，於作此項決定時需重大判斷。本集團評估無形資產(商譽除外)是否有減損跡象時，係依據外內部資訊，包含專案研發規劃及進度等因素，以及該技術於市場之前景。

(二)商譽減損評估

商譽減損之評估過程依賴本集團之主觀判斷，包含辨認現金產生單位及分攤資產負債與商譽至相關現金產生單位及決定相關現金產生單位之可回收金額。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
庫存現金	$ 262	$ 162	$ 162
支票存款及活期存款	1,257,547	1,289,589	1,279,289
定期存款	1,901,404	2,048,551	2,333,201
	$ 3,159,213	$ 3,338,302	$ 3,612,652

1. 本集團往來之金融機構信用品質良好，且本集團與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。
2. 本集團未有將現金及約當現金提供質押之情形。

(二)透過損益按公允價值衡量之金融資產

項目	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
流動項目：			
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產			
國內上市櫃公司股票	$ -	$ 106,320	$ 106,576
國內開放型基金	-	264,287	252,527
國外上市公司股票	1,394	1,394	1,394
	1,394	372,001	360,497
評價調整	936	11,530	4,921
合計	$ 2,330	$ 383,531	$ 365,418

1. 本集團持有透過損益按公允價值衡量之金融資產於民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日認列之損益(含處分投資損益)分別為$662、$11,276、$20,592 及$27,828。
2. 本集團未有將透過損益按公允價值衡量之金融資產提供作為質押擔保之情形。
3. 相關透過損益按公允價值衡量之金融資產信用風險資訊請詳附註十二(二)。

(三)透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

項目	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
非流動項目：			
未上市櫃公司股票	$ 27,181	$ 27,181	$ 27,181
評價調整	(20,126)	(19,144)	(14,355)
合計	$ 7,055	$ 8,037	$ 12,826

1. 本集團選擇將屬策略性投資之權益投資分類為透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產，該等投資於民國 110 年 9 月 30 日、109 年 12 月 31 日及 109 年 9 月 30 日之公允價值分別為$7,055、$8,037 及$12,826。

2. 透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產認列於其他綜合損益之明細如下：

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具		
認列於其他綜合損益之公允價值變動	($ 1,459)	$ 2,359

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具		
認列於其他綜合損益之公允價值變動	($ 982)	$ 4,508

3. 在不考慮所持有之擔保品或其他信用增強之情況下，最能代表本集團持有透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產，於民國 110 年 9 月 30 日、109 年 12 月 31 日及 109 年 9 月 30 日信用風險最大之暴險金額分別為$7,055、$8,037 及$12,826。

4. 相關透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產信用風險資訊請詳附註十二(二)。

(四)不動產、廠房及設備

本集團之不動產、廠房及設備主要供自用，明細如下：

	土地	房屋及建築	機器設備	實驗設備	辦公設備	其他設備	租賃改良	未完工程及待驗設備	合計
110年1月1日									
成本	$ 87,514	$328,657	$291,907	$368,061	$ 34,721	$ 664	$ 73,737	$ 117,366	$1,302,627
累計折舊	-	(78,786)	(152,184)	(259,759)	(28,840)	(664)	(51,201)	-	(571,434)
	$ 87,514	$249,871	$139,723	$108,302	$ 5,881	$ -	$ 22,536	$ 117,366	$ 731,193
110年									
1月1日	$ 87,514	$249,871	$139,723	$108,302	$ 5,881	$ -	$ 22,536	$ 117,366	$ 731,193
增添	-	625	110	21,342	3,736	-	2,442	106,173	134,428
重分類(註1)	-	-	-	3,304	225	-	357	11,033	14,919
折舊費用	-	(10,050)	(23,054)	(38,215)	(2,023)	-	(8,040)	-	(81,382)
淨兌換差額	-	-	-	-	(2)	-	(63)	-	(65)
9月30日	$ 87,514	$240,446	$116,779	$ 94,733	$ 7,817	$ -	$ 17,232	$ 234,572	$ 799,093
110年9月30日									
成本	$ 87,514	$329,282	$292,017	$353,779	$ 38,590	$ 664	$ 65,804	$ 234,572	$1,402,222
累計折舊	-	(88,836)	(175,238)	(259,046)	(30,773)	(664)	(48,572)	-	(603,129)
	$ 87,514	$240,446	$116,779	$ 94,733	$ 7,817	$ -	$ 17,232	$ 234,572	$ 799,093

	土地	房屋及建築	機器設備	實驗設備	辦公設備	其他設備	租賃改良	未完工程及待驗設備	合計
109年1月1日									
成本	$ 87,514	$292,936	$288,922	$329,926	$ 30,409	$ 664	$ 62,203	$ 7,417	$1,099,991
累計折舊	-	(63,366)	(123,054)	(201,511)	(26,232)	(594)	(38,668)	-	(453,425)
	$ 87,514	$229,570	$165,868	$128,415	$ 4,177	$ 70	$ 23,535	$ 7,417	$ 646,566
109年									
1月1日	$ 87,514	$229,570	$165,868	$128,415	$ 4,177	$ 70	$ 23,535	$ 7,417	$ 646,566
增添	-	35,622	4,085	10,117	2,682	-	7,166	95,274	154,946
重分類(註1)	-	99	(2,587)	24,382	-	-	4,240	5,962	32,096
折舊費用	-	(12,073)	(22,766)	(45,467)	(2,446)	(70)	(9,760)	-	(92,582)
淨兌換差額	-	-	-	(1)	-	-	11	-	10
9月30日	$ 87,514	$253,218	$144,600	$117,446	$ 4,413	$ -	$ 25,192	$ 108,653	$ 741,036
109年9月30日									
成本	$ 87,514	$328,657	$289,127	$364,412	$ 33,053	$ 664	$ 73,615	$ 108,653	$1,285,695
累計折舊	-	(75,439)	(144,527)	(246,966)	(28,640)	(664)	(48,423)	-	(544,659)
	$ 87,514	$253,218	$144,600	$117,446	$ 4,413	$ -	$ 25,192	$ 108,653	$ 741,036

註 1：重分類淨額為從預付設備款(帳列「其他非流動資產」)轉列至不動產、廠房及設備。

註 2：以不動產、廠房及設備提供擔保之資訊，請詳附註八之說明。

註 3：請詳附註六(二十四)。

(五)租賃交易－承租人

1. 本集團租賃之標的資產包括土地、辦公室及公務車等，租賃合約之期間通常介於1到14年。租賃合約是採個別協商並包含各種不同的條款及條件。

2. 本集團另有承租辦公室之租賃期間不超過12個月，及承租屬低價值之標的資產為影印機。另民國110年及109年7月1日至9月30日暨110年及109年1月1日至9月30日本公司對於短期租賃承諾之租賃給付分別為分別為$2,515、$1,264、$6,680及$3,642。

3. 使用權資產之帳面金額與認列之折舊費用資訊如下：

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
	帳面金額	帳面金額	帳面金額
土地使用權	$ 93,273	$ 95,512	$ 96,122
房屋	159,996	91,515	102,511
運輸設備(公務車)	-	-	104
	$ 253,269	$ 187,027	$ 198,737

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
	折舊費用	折舊費用
土地使用權	$ 746	$ 609
房屋	12,848	11,254
運輸設備(公務車)	-	156
	$ 13,594	$ 12,019
	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
	折舊費用	折舊費用
土地使用權	$ 2,238	$ 1,820
房屋	35,652	32,974
運輸設備(公務車)	-	468
	$ 37,890	$ 35,262

4. 本集團於民國110年及109年7月1日至9月30日暨110年及109年1月1日至9月30日使用權資產之增添分別為$48,868、$0、$104,321及$14,595。

5. 與租賃合約有關之損益項目資訊如下：

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 939	$ 864
屬短期租賃合約之費用	2,515	1,264
屬低價值資產租賃之費用	110	146

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 2,293	$ 2,598
屬短期租賃合約之費用	6,680	3,642
屬低價值資產租賃之費用	298	355

6. 本集團於民國110年及109年1月1日至9月30日產生之租賃現金流出總額分別為$45,438(其中$36,167 為租賃負債之本金)及$40,553(其中$33,958為租賃負債之本金)。

7. 租賃延長之選擇權

(1)本集團租賃合約中屬土地之租賃標的，包含本集團可行使之延長選擇權，於租賃合約中簽訂該條款係為出租人之一般慣例，且符合本集團有效資源之規畫及運用。

(2)本集團租賃合約中部份屬辦公室之租賃標的，包含本集團可行使之延長選擇權，係依產業園區辦法，若本集團無重大違規得優先承租 ，且符合本集團有效資源之規畫及運用。

(3)本集團於決定租賃期間時，係將所有行使延長選擇權會產生經濟誘因之事實及情況納入考量。當發生對行使延長選擇權之評估的重大事件發生時，則租賃期間將重新估計。

（六）無形資產

	專利權					專門技術				
	OBI-858 肉毒桿菌產品開發專案	OBI-833 新一代治療癌症疫苗	OBI-3424 AKR1C3 酶前驅藥	老年性黃斑部病變雙功能融合蛋白藥物	雙特異性抗體藥物	抗體藥物開發平台	商標權	電腦軟體	商譽	合計
110年1月1日										
成本	$ 42,858	$ 1,500	$ 90,693	$ 81,037	$ 271,933	$ 96,644	$ 1,815	$ 11,403	$ 61,148	$ 659,031
累計攤銷	(37,858)	(1,188)	(30,231)	(17,470)	(81,579)	(28,993)	(231)	(7,600)	-	(205,150)
	$ 5,000	$ 312	$ 60,462	$ 63,567	$ 190,354	$ 67,651	$ 1,584	$ 3,803	$ 61,148	$ 453,881
110年										
1月1日	$ 5,000	$ 312	$ 60,462	$ 63,567	$ 190,354	$ 67,651	$ 1,584	$ 3,803	$ 61,148	$ 453,881
增添	-	-	-	-	-	-	-	869	-	869
攤銷費用	(3,214)	(112)	(6,802)	(4,367)	(20,396)	(7,248)	(136)	(2,033)	-	(44,308)
9月30日	$ 1,786	$ 200	$ 53,660	$ 59,200	$ 169,958	$ 60,403	$ 1,448	$ 2,639	$ 61,148	$ 410,442
110年9月30日										
成本	$ 42,858	$ 1,500	$ 90,693	$ 81,037	$ 271,933	$ 96,644	$ 1,815	$ 6,542	$ 61,148	$ 654,170
累計攤銷	(41,072)	(1,300)	(37,033)	(21,837)	(101,975)	(36,241)	(367)	(3,903)	-	(243,728)
	$ 1,786	$ 200	$ 53,660	$ 59,200	$ 169,958	$ 60,403	$ 1,448	$ 2,639	$ 61,148	$ 410,442

	專利權						專門技術				
	OBI-822 治療轉移性 乳癌疫苗	OBI-858 肉毒桿菌 產品開發 專案	OBI-833 新一代 治療癌症 疫苗	OBI-3424 AKR1C3 酶前驅藥	老年性黃斑部 病變雙功能 融合蛋白藥物	雙特異性 抗體藥物	抗體藥物 開發平台	商標權	電腦軟體	商譽	合計
109年1月1日											
成本	$ 87,577	$ 42,858	$ 1,500	$90,693	$ 81,037	$ 271,933	$ 96,644	$ 1,808	$ 14,133	$ 61,148	$749,331
累計攤銷	(82,426)	(33,572)	(1,038)	(21,162)	(11,646)	(54,386)	(19,328)	(50)	(9,931)	-	(233,539)
	$ 5,151	$ 9,286	$ 462	$69,531	$ 69,391	$ 217,547	$ 77,316	$ 1,758	$ 4,202	$ 61,148	$515,792
109年											
1月1日	$ 5,151	$ 9,286	$ 462	$69,531	$ 69,391	$ 217,547	$ 77,316	$ 1,758	$ 4,202	$ 61,148	$515,792
增添	-	-	-	-	-	-	-	7	2,720	-	2,727
攤銷費用	(3,864)	(3,214)	(113)	(6,802)	(4,367)	(20,395)	(7,248)	(136)	(2,563)	-	(48,702)
9月30日	$ 1,287	$ 6,072	$ 349	$62,729	$ 65,024	$ 197,152	$ 70,068	$ 1,629	$ 4,359	$ 61,148	$469,817
109年9月30日											
成本	$ 87,577	$ 42,858	$ 1,500	$90,693	$ 81,037	$ 271,933	$ 96,644	$ 1,815	$ 10,125	$ 61,148	$745,330
累計攤銷	(86,290)	(36,786)	(1,151)	(27,964)	(16,013)	(74,781)	(26,576)	(186)	(5,766)	-	(275,513)
	$ 1,287	$ 6,072	$ 349	$62,729	$ 65,024	$ 197,152	$ 70,068	$ 1,629	$ 4,359	$ 61,148	$469,817

1.無形資產攤銷明細如下：

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
管理費用	$ 465	$ 616
研究發展費用	14,301	15,577
	$ 14,766	$ 16,193
	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
管理費用	$ 1,403	$ 1,997
研究發展費用	42,905	46,705
	$ 44,308	$ 48,702

2.商譽分攤至本集團現金產生單位：

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
圓祥生命科技股份有限公司	$ 61,148	$ 61,148	$ 61,148

3.本公司於民國 92 年 12 月 29 日取得 Optimer Pharmaceuticals,Inc.OPT-822(因本公司於民國 101 年 10 月組織架構改變，故自民國 102 年 1 月停止使用“Optimer”相關字眼，並更名為 OBI-822/821)治療轉移性乳癌疫苗專門技術及 OPT-80 新型大環內脂類抗生素(Fidaxomincin)技術專利，合約主要資訊如下：

(1)本公司依評價報告評估之總價值計美金 6,000 仟元(折合新台幣 $204,000)作價投資股本計 20,400 仟股。

(2)依與 Optimer Pharmaceuticals,Inc.簽訂抗生素 Fidaxomicin 之授權銷售合約約定，本公司須依銷售額達成度給付銷售額之 17%或 22%之權利金。權利金支付期間為產品本身及其組成於我國之專利權到期期限，及於我國首次銷售日起算 10 年期間，兩者較晚者。

(3)本公司於民國 104 年 10 月 2 日與 Optimer Pharmaceuticals,LLC.(以下稱 Optimer 公司)簽訂鼎腹欣(英文商品名 DIFICID™；英文學名 Fidaxomicin)台灣地區法規登記核可與商標申請權利移轉合約，有效期間至專利到期日(預計為 117 年 11 月 27 日)止。本公司業已依約定條件移轉鼎腹欣相關權利予 Optimer 公司。Optimer 公司應支付本公司(1)簽約金 300 萬美元；(2)累計銷售淨額及新適應症之里程碑金：最多可達 325 萬美元，及每一新適應症 100 萬美元；(3)銷售權利金：銷售淨額之特定百分比。Optimer 公司在台之關係企業 Merck Sharp & Dohme (I.A.) LLC.- Taiwan Branch(以下稱 MSD 公司)將負責鼎腹欣在台灣之所有營運活動。另附註六(六)3.(2)授權銷售合約業經雙方合意於本移轉合約簽約金足額收取後終止。本公司於民國 110 年及 109

年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日分別認列上述銷售權利金$432、$554、$1,151 及$1,100。

(4)本公司須支付 OBI-822 相關里程碑金，截至民國 110 年 9 月 30 日止，剩餘尚未支付之金額約美金 10,000 仟元，將依合約設定之里程碑是否達成決定支付之金額。另，依合約本公司每年須依授權產品銷售額之一定百分比給付權利金。

4. 本公司為提升 OBI-822 產品之量產及製程，並利於拓展全球市場，而於民國 103 年 4 月 23 日與中央研究院簽署關於 Globo H 醣分子合成及應用專利與技術之專屬授權合約，合約期間為自民國 103 年 4 月 23 日至最後一個獲證專利之保護期間屆滿為止，依約本公司需支付授權金及權利金，除先前權利金外，本公司授權金之給付須依合約設定之四個里程碑是否達成決定支付之金額，合約總金額約$60,000。另依民國 105 年 2 月 18 日增補暨修訂協議，酌減授權金金額至$57,320。截至民國 110 年 9 月 30 日止，本公司已於民國 103 年度、105 年度及 106 年度分別支付先前權利金$20,000、階段授權金$27,320 及階段授權金$10,000，均帳列研究發展費用。

5. 本公司於民國 101 年 3 月 2 日參酌外部專家鑑價報告以$42,858 取得潤雅生技股份有限公司「肉毒桿菌產品開發專案」之專門技術授權(OBI-858)。

6. 本公司於民國 99 年與中央研究院簽訂新一代治療性癌症疫苗技術(OBI-833)及癌症篩檢試劑技術(OBI-868)授權合約，按合約本公司須依各里程碑之達成分階段支付授權金，本公司於民國 102 年度各支付第一階段授權金$1,500。另，依合約本公司每年須依授權產品銷售額之一定百分比給付權利金。

7. 本公司於民國 106 年 5 月 31 日與 Threshold Pharmaceuticals, Inc.簽訂合約，取得小分子首創新藥 TH-3424 全球智財權和專利權(不含中國、香港、澳門、台灣、日本、韓國、新加坡、馬來西亞、泰國、土耳其及印度)，並重新命名為 OBI-3424。

8. 本公司於民國 106 年 7 月 11 日與 PolyTherics Limited (Abzena)簽署授權協議，引進抗體小分子藥物複合體（Antibody Drug Conjugate, ADC）所需的鏈接鍵（Linker）技術—ThioBridge™。根據授權條款，本公司將支付 Abzena 一筆小額首付簽約金(upfront payment)，以獲得 ThioBridge™技術運用於 Globo 系列醣之抗體藥物複合體研發與商品化的全球獨家權利，未來完成一定里程碑時，除依約支付里程碑款項。另須以 ThioBridge™技術生產之產品銷售額之一定百分比給付權利金。

9. 本公司為提升產品之競爭力及新藥開發能力，於民國 107 年 1 月 10 日增資發行普通股 1,675 仟股，受讓 AbProtix,Inc 所持有之圓祥生命科技股

份有限公司普通股 6,700 仟股(佔已發行股份 67%)，換股比例為本公司普通股 1 股交換圓祥生命科技股份有限公司普通股 4 股。本公司於併購時委請專家出具收購價格分攤報告，依該評價報告認列專利權與專門技術、電腦軟體及商譽分別為$449,614、$105 及$61,148。

10.本集團未有以無形資產提供擔保之情形。

(七)短期借款

借款性質	110年9月30日	利率區間	擔保品
銀行借款			
擔保借款	$ 9,468	1.20%	竹北市世興段01410-000及01410-001建號之建物。

借款性質	109年12月31日	利率區間	擔保品
銀行借款			
擔保借款	$ 9,468	1.20%	竹北市世興段01410-000及01410-001建號之建物。

本集團於民國 109 年 9 月 30 日無短期借款。

(八)長期借款

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
長期銀行借款						
擔保借款	自民國105年10月5日至民國115年10月5日，並按月付息(註1)	註3	註2	$ 36,750	$ 42,000	$ 43,750
信用借款	自民國105年10月5日至民國110年10月5日，並按月付息(註1)	註3	無	500	2,000	2,500
				37,250	44,000	46,250
減：一年或一營業週期內到期之長期借款				(7,500)	(9,000)	(9,000)
				$ 29,750	$ 35,000	$ 37,250

註 1：本集團與銀行議定自民國 106 年 1 月起按季攤還本金。

註 2：請詳附註八之說明。

註 3：係按三個月定儲利率指數加碼年息 0.53%。民國 110 年 9 月 30 日、109 年 12 月 31 日及 109 年 9 月 30 日皆為 1.33%。

(九)退休金

1. 本公司及國內子公司依據「勞工退休金條例」，訂有確定提撥之退休辦法，適用於本國籍之員工。本公司及國內子公司就員工選擇適用「勞工退休金條例」所定之勞工退休金制度部分，每月按薪資之 6%提繳勞工退休金至勞保局員工個人帳戶，員工退休金之支付依員工個人之退休金專戶及累積收益之金額採月退休金或一次退休金方式領取。本公司及國內子公司於民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日依上開退休金辦法認列之退休金成本分別為$3,257、$2,822、$9,228 及$8,543。

2. OBI Pharma Australia Pty Ltd.及浩鼎醫藥生技有限公司並未訂定員工退休金辦法。另民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日 OBI Pharma USA, Inc.及浩鼎生物醫藥科技(上海)有限公司依當地政府規定之退休金辦法認列之退休金成本分別為$1,396、$1,112、$3,968 及$3,667。

(十)股份基礎給付

1. 本公司及子公司潤雅生技股份有限公司之股份基礎給付資訊如下：

(1)本公司發行之員工認股權憑證，給與對象為本公司及持股超過 50%之子公司之全職員工,並以發行本公司新股方式交付,存續期間為10年。本集團股份基礎給付協議主要內容如下：

協議類型	給與日	給與數量(單位)	每單位可認購股數(股)	既得條件	加權平均剩餘合約期限(年)
員工認股權計畫(註)	99.03.08	2,360,000	1	屆滿1年之服務後，可依一定時程及比例按月行使認股權	-
〃	99.05.21	100,000	1	〃	-
〃	99.09.10	60,000	1	〃	-
〃	99.12.15	144,000	1	〃	-
〃	100.01.01	588,000	1	〃	-
〃	100.03.30	80,000	1	〃	-
〃	100.06.10	124,000	1	〃	-
〃	100.09.30	260,000	1	〃	-
〃	100.12.16	2,450,000	1	〃	0.21
〃	101.01.01	1,560,000	1	〃	0.25
〃	101.03.09	270,000	1	〃	0.44
〃	102.11.27	1,821,000	1	屆滿2年之服務後，可依一定時程及比例按月行使認股權	2.16
〃	103.02.21	1,744,000	1	〃	2.39
〃	103.03.26	575,000	1	〃	2.49
〃	104.05.06	2,861,000	1	〃	3.60
〃	104.08.04	75,000	1	〃	3.84
〃	104.11.06	353,000	1	〃	4.10
〃	104.12.15	13,000	1	〃	4.21
〃	105.03.25	1,377,000	1	〃	4.48
〃	106.03.09	3,145,000	1	〃	5.44
〃	106.05.12	20,000	1	〃	5.61
〃	106.08.11	20,000	1	〃	5.86
〃	106.11.10	130,000	1	〃	6.11
〃	107.01.19	1,685,000	1	〃	6.30
〃	108.09.06	1,125,000	1	〃	7.93
〃	108.11.08	385,000	1	〃	8.11
〃	109.08.05	510,000	1	〃	8.85

註：上述股份基礎給付協議均係以權益交割。

(2)子公司潤雅生技股份有限公司發行之員工認股權憑證，給與對象包含該公司符合特定條件之員工，並以發行該公司新股方式交付，存續期間為 10 年。該公司之股份基礎給付協議如下：

協議類型	給與日	給與數量（單位）	每單位可認購股數(股)	既得條件	加權平均剩餘合約期限(年)
員工認股權計畫(註)	103.01.15	920	1,000	屆滿1年之服務後，可依一定時程及比例行使認股權	2.29
〃	103.05.02	310	1,000	〃	2.58
〃	103.09.03	270	1,000	〃	2.92
〃	104.02.12	255	1,000	〃	3.36
〃	104.05.27	300	1,000	〃	3.65
〃	104.09.09	70	1,000	〃	3.93
〃	104.12.15	235	1,000	〃	4.20
〃	105.03.02	2,382	1,000	〃	4.41
〃	105.09.02	45	1,000	〃	4.92
〃	106.01.01	179	1,000	〃	5.25
〃	106.04.01	34	1,000	〃	5.50
〃	106.07.01	60	1,000	〃	5.66
〃	107.03.23	1,090	1,000	〃	6.47
〃	107.09.18	60	1,000	〃	6.96
〃	108.01.01	65	1,000	〃	7.25
〃	108.03.01	65	1,000	〃	7.41
〃	108.10.01	210	1,000	〃	8.00
〃	109.04.01	250	1,000	〃	8.50
〃	109.05.01	120	1,000	〃	8.58
〃	110.07.01	110	1,000	〃	9.75
〃	110.08.01	115	1,000	〃	9.84
〃	110.09.01	15	1,000	〃	9.92

註：上述股份基礎給付協議均係以權益交割。

2.上述認股權計畫之詳細資訊如下：

(1)本公司之認股權計畫：

	110年1月1日至9月30日		109年1月1日至9月30日	
	認股權數量(單位)	加權平均履約價格(元)	認股權數量(單位)	加權平均履約價格(元)
期初流通在外認股權	9,954,335	$ 251.81	10,634,832	$ 249.44
本期給與認股權	-	-	510,000	120.00
本期執行認股權	-	-	(457,500)	10.00
本期沒收或失效認股權	(676,249)	308.41	(455,145)	268.82
期末流通在外認股權	9,278,086	249.76	10,232,187	252.93
期末可執行認股權	7,883,144		7,700,926	
期末已核准尚未發行之認股權	5,000,000		-	

(2)子公司潤雅生技股份有限公司之認股權計畫：

	110年1月1日至9月30日		109年1月1日至9月30日	
	認股權數量(單位)	加權平均履約價格(元)	認股權數量(單位)	加權平均履約價格(元)
期初流通在外認股權	3,230	$ 41.58	3,828	$ 41.55
本期給與認股權	240	25.00	370	25.00
本期執行認股權	-	-	-	-
本期沒收或失效認股權	(223)	40.70	(714)	29.51
期末流通在外認股權	3,247	40.41	3,484	42.26
期末可執行認股權	2,667		2,777	
期末已核准尚未發行之認股權	1,390		1,140	

3.本公司於民國109年1月1日至9月30日執行之認股權於執行日之加權平均股價為$105.3元，另民國110年1月1日至9月30日未有認股權執行。

4.截至民國110年9月30日、109年12月31日及109年9月30日止，本公司流通在外認股權之履約價格區間分別為$120 元~$727 元、$120 元~$727 元及$10 元~$727 元。子公司潤雅生技股份有限公司流通在外認股權之履約價格區間皆為$15 元~$70 元。

5.本公司及子公司潤雅生技股份有限公司給與之股份基礎給付協議係使用 Black-Scholes 選擇權評價模式估計認股選擇權之公允價值，相關資訊如下：

(1)本公司之認股權計畫：

協議類型	給與日	衡量日標的市價(元)	履約價格(元)	預期波動率(註)	預期存續期間	預期股利率	無風險利率	每單位公允價值(元)
員工認股權計畫	99.03.08	$ 6.9	10.0	44.23%	10年	0%	1.42%	$ 3.16
〃	99.05.21	6.9	10.0	44.23%	10年	0%	1.42%	3.16
〃	99.09.10	6.9	10.0	44.23%	10年	0%	1.42%	3.16
〃	99.12.15	6.9	10.0	44.23%	10年	0%	1.42%	3.16
〃	100.01.01	9.6	10.0	41.62%	10年	0%	1.51%	4.98
〃	100.03.30	9.6	10.0	41.62%	10年	0%	1.51%	4.98
〃	100.06.10	9.6	10.0	41.62%	10年	0%	1.51%	4.98
〃	100.09.30	7.4	10.0	40.94%	10年	0%	1.29%	3.21
〃	100.12.16	7.4	10.0	40.94%	10年	0%	1.29%	3.21
〃	101.01.01	10.1	10.0	40.83%	10年	0%	1.22%	5.21
〃	101.03.09	10.1	10.0	40.83%	10年	0%	1.22%	5.21
〃	102.11.27	255.6	247.4	49.72%	6.375年	0%	1.44%	128.42
〃	103.02.21	231.4	214.4	47.62%	6.375年	0%	1.34%	114.80
〃	103.03.26	215.0	227.6	46.54%	6.375年	0%	1.38%	97.07
〃	104.05.06	334.0	334.0	44.46%	6.375年	0%	1.33%	150.18
〃	104.08.04	283.0	283.0	43.90%	6.375年	0%	1.21%	125.27
〃	104.11.06	422.0	422.0	44.11%	6.375年	0%	1.01%	186.00
〃	104.12.15	727.0	727.0	45.44%	6.375年	0%	0.99%	328.28
〃	105.03.25	420.0	420.0	47.70%	6.375年	0%	0.72%	195.43
〃	106.03.09	326.0	326.0	50.01%	6.375年	0%	1.11%	159.90
〃	106.05.12	261.0	261.0	49.51%	6.375年	0%	0.96%	126.34
〃	106.08.11	191.0	191.0	48.61%	6.375年	0%	0.82%	90.60
〃	106.11.10	169.0	169.0	48.44%	6.375年	0%	0.81%	79.91
〃	107.01.19	170.5	170.5	48.61%	6.375年	0%	0.88%	81.04
〃	108.09.06	144.0	144.0	45.65%	6.375年	0%	0.62%	64.29
〃	108.11.08	131.0	131.0	45.03%	6.375年	0%	0.65%	57.88
〃	109.08.05	120.0	120.0	45.37%	6.375年	0%	0.37%	52.76

註：預期波動率係分別採用上市(櫃)相似企業適當期間之平均價格波動率及公司自興櫃掛牌後之每日歷史交易資料估計而得。

(2)子公司潤雅生技股份有限公司之認股權計畫：

協議類型	給與日	衡量日標的市價(元)	履約價格(元)	預期波動率(註)	預期存續期間	預期股利率	無風險利率	每單位公允價值(元)
員工認股權計畫	103.01.15	$ 27.5	15.0	48.22%	10年	0%	1.09%	$ 18.20
〃	103.05.02	27.5	15.0	48.22%	10年	0%	1.09%	18.20
〃	103.09.03	31.5	50.0	48.22%	10年	0%	1.02%	10.79
〃	104.02.12	31.5	50.0	48.22%	10年	0%	1.02%	10.79
〃	104.05.27	31.5	50.0	48.22%	10年	0%	1.02%	10.79
〃	104.09.09	31.5~35.6	50.0	42.31%~42.87%	10年	0%	0.78%~0.93%	12.80
〃	104.12.15	31.5~35.6	50.0	42.31%~42.87%	10年	0%	0.78%~0.93%	12.80
〃	105.03.02	31.5	50.0	42.87%	10年	0%	0.93%	12.80
〃	105.09.02	35.6	50.0	42.31%	10年	0%	0.78%	15.33
〃	106.01.01	31.5~35.6	70.0	42.31%~42.87%	10年	0%	0.78%~0.93%	15.33
〃	106.04.01	31.5~35.6	70.0	42.31%~42.87%	10年	0%	0.78%~0.93%	15.33
〃	106.07.01	31.5~35.6	70.0	42.31%~42.87%	10年	0%	0.78%~0.93%	15.33
〃	107.03.23	20.9~29.0	25.0	20.75%~34.14%	10年	0%	0.69%~0.86%	4.04
〃	107.09.18	20.9~29.0	25.0	20.75%~34.14%	10年	0%	0.69%~0.86%	4.04
〃	108.01.01	24.8	25.0	33.59%~34.14%	10年	0%	0.74%~0.79%	8.46
〃	108.03.01	21.9	25.0	33.36%~33.92%	10年	0%	0.69%~0.77%	6.44
〃	108.10.01	20.9	25.0	32.15%~32.78%	10年	0%	0.63%~0.67%	5.59
〃	109.04.01	24.4	25.0	38.00%~38.12%	10年	0%	0.42%~0.44%	8.94
〃	109.05.01	20.4	25.0	38.59%~38.75%	10年	0%	0.41%~0.47%	6.47
〃	110.07.01	23.0	25.0	45.53%~46.68%	10年	0%	0.32%~0.38%	9.58
〃	110.08.01	23.0	25.0	45.53%~46.68%	10年	0%	0.32%~0.38%	9.58
〃	110.09.01	23.0	25.0	45.53%~46.68%	10年	0%	0.32%~0.38%	9.58

註：預期波動率係分別採用上市(櫃)相似企業適當期間之平均價格波動率及公司自興櫃掛牌後之每日歷史交易資料估計而得。

6.本集團因上述員工認股權憑證於民國110年及109年7月1日至9月30日暨110年及109年1月1日至9月30日認列之酬勞成本分別為$10,503、$16,068、$33,232及$57,354。

(十一)股本

1.截至民國 110 年 9 月 30 日止，本公司額定資本額為$3,000,000，分為 300,000 仟股(含員工認股權憑證可認購股數 24,000 仟股)，實收資本額為$1,992,794，每股面額$10 元，皆為普通股。

本公司普通股期初與期末流通在外股數調節如下：

(單位：仟股)

	110年	109年
1月1日	198,892	187,655
子公司出售母公司股票	74	67
對子公司持股比變動之庫藏股數影響數	(18)	-
員工執行認股權	-	457
9月30日	198,948	188,179

2.庫藏股：

(1)股份收回原因及其數量：

	110年1月1日至9月30日				
收回原因	期初股數	本期增加	本期減少	期末股數	帳面金額
子公司潤雅於成為集團個體前已持有本公司股票(註)	387仟股	18仟股	74仟股	331仟股	$ 46,002

	109年1月1日至9月30日				
收回原因	期初股數	本期增加	本期減少	期末股數	帳面金額
子公司潤雅於成為集團個體前已持有本公司股票(註)	474仟股	-	67仟股	407仟股	$ 53,571

註：子公司持有母公司股票視同庫藏股處理，但享有股東權益。股數係為子公司持有本公司之股數乘以本公司對子公司之持股比例。

(2)證券交易法規定公司對買回發行在外股份之數量比例，不得超過公司已發行股份總數百分之十，收買股份之總金額，不得逾保留盈餘加計發行股份溢價及已實現之資本公積金額。

(3)本公司持有之庫藏股票依證券交易法規定不得質押，於未轉讓前亦不得享有股東權利。

(十二)資本公積

依公司法規定，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與之所得之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額百分之十為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

	110年		
	發行溢價	員工認股權	其他
1月1日	$ 2,206,273	$ 1,196,428	$ 282,081
庫藏股票交易	-	-	846
員工認股權酬勞成本	-	20,373	10,756
已失效員工認股權	-	-	1,216
對子公司所有權權益變動	-	-	(35,125)
9月30日	$ 2,206,273	$ 1,216,801	$ 259,774

	109年		
	發行溢價	員工認股權	其他
1月1日	$ 10,127,077	$ 1,159,405	$ 218,505
員工執行認股權	1,468	(1,468)	-
員工認股權酬勞成本	-	28,397	13,199
資本公積彌補虧損	(8,259,036)	-	-
行使歸入權	-	-	11,917
9月30日	$ 1,869,509	$ 1,186,334	$ 243,621

(十三)待彌補虧損

1. 本公司年度總決算如有盈餘，應先提繳稅款、彌補累積虧損，次提 10%為法定盈餘公積，其餘除派付股息外，如尚有盈餘，再由股東會決議分配股東紅利。

2. 本公司所營事業係屬資本密集行業，且目前處於營運成長階段，須以保留盈餘因應營運成長及投資需求之資金，原則上將採平衡股利政策，以部份股票股利及部份現金股利互相搭配，其中現金股利之分派以不低於總發放股利之 10%為原則。惟此項盈餘分派之種類及比率，得視當年度實際獲利及資金狀況，提請董事會擬具提案，經股東會決議後分配之。

3. 法定盈餘公積除彌補公司虧損及按股東原有股份之比例發給新股或現金外，不得使用之，惟發給新股或現金者，以該項公積超過實收資本額百分之二十五之部分為限。

4. 本公司於民國 110 年 7 月 16 日經股東會決議民國 109 年度虧損撥補案及民國 109 年 6 月 22 日經股東會決議民國 108 年度虧損撥補案如下：

	109年度
期初待彌補虧損	$ -
109年度淨損(註)	(1,377,935)
期末待彌補虧損	($ 1,377,935)

註：不包含共同控制下前手權益影響數$79,605。

	108年度
期初待彌補虧損	($ 6,514,955)
108年度淨損	(1,407,026)
庫藏股註銷借記累計虧損	(337,055)
期末累積虧損	(8,259,036)
資本公積-發行溢價彌補虧損	8,259,036
期末待彌補虧損	$ -

(十四)營業收入

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
客戶合約之收入	$ 2,786	$ 1,974
	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
客戶合約之收入	$ 16,262	$ 62,466

1. 客戶合約收入之細分如下：

110年7月1日至9月30日	材料銷售	提供勞務	專利技術授權	合計
外部客戶				
合約收入	$ 1,696	$ 658	$ 432	$ 2,786
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ 1,696	$ 658	$ 432	$ 2,786

109年7月1日至9月30日	材料銷售	提供勞務	專利技術授權	合計
外部客戶				
合約收入	$ 1,169	$ 251	$ 554	$ 1,974
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ 1,169	$ 251	$ 554	$ 1,974

110年1月1日至9月30日	材料銷售	提供勞務	專利技術授權	合計
外部客戶				
合約收入	$ 3,147	$ 4,971	$ 8,144	$ 16,262
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ 3,147	$ 4,971	$ 8,144	$ 16,262

109年1月1日至9月30日	材料銷售	提供勞務	專利技術授權	合計
外部客戶				
合約收入	$ 1,169	$ 277	$ 61,020	$ 62,466
收入認列時點				
於某一時點認列之收入	$ 1,169	$ 277	$ 61,020	$ 62,466

2.合約負債

本集團認列客戶合約收入相關之合約負債如下：

	109年9月30日	109年1月1日
合約負債:		
合約負債-授權金合約	$ 77,640	$ 77,640
合約負債-勞務合約	-	-
合計	$ 77,640	$ 77,640

本集團之子公司圓祥生命科技股份有限公司(以下簡稱圓祥公司)於民國 108 年 7 月與 T 公司簽訂抗體新藥合作開發與授權協議，圓祥公司提供 3 項已開發抗體產品及 T 公司從研發初期階段之候選標靶中選擇 8 項標靶進行後續合作開發抗體，圓祥公司移轉專業知識及數據予 T 公司後，後續臨床開發皆由 T 公司負責，T 公司將獲得開發成功新藥在中國大陸、香港及澳門獨家生產及銷售權利。未來圓祥公司可依合約之約定，向 T 公司收取簽約金、里程碑金及依未來銷售額按約定比例計算之權利金。

圓祥公司續於民國 109 年 9 月與 T 公司簽訂增補協議，針對 T 公司上述已選定之 4 項研發初期候選標靶，未來所開發之抗體授權範圍由中國大陸、香港及澳門擴大至全球。

截至民國 110 年 9 月 30 日止，圓祥公司已收取 3 項已開發抗體產品之簽約金 USD$2,000 仟元及已選定之 4 項研發初期階段之候選標靶開發簽約金 USD$2,500 仟元。3 項已開發抗體產品及已選定之 4 項研發初期階段之候選標靶皆已依約分別於民國 109 年 4 月及 109 年 11 月移轉專業知識及數據，故認列授權收入。

本集團民國 110 年 9 月 30 日及 109 年 12 月 31 日合約負債帳列餘額均為$0。

(十五)利息收入

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
銀行存款利息	$ 1,496	$ 4,940

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
銀行存款利息	$ 4,799	$ 41,196

(十六)其他利益及損失

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
外幣兌換利益(損失)	$ 29	($ 45,424)
透過損益按公允價值衡量之金融資產淨利益	662	11,276
其他	(79)	(30)
	$ 612	($ 34,178)

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
外幣兌換損失	($ 35,224)	($ 79,136)
透過損益按公允價值衡量之金融資產淨利益	20,592	27,828
其他	(529)	(80)
	($ 15,161)	($ 51,388)

(十七)財務成本

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
利息費用	$ 1,065	$ 1,021

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
利息費用	$ 2,691	$ 3,226

(十八)費用性質之額外資訊

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
員工福利費用	$ 111,136	$ 116,801
研究材料費	62,174	39,569
顧問諮詢及勞務費	80,871	56,438
臨床試驗費	60,831	99,045
租金支出	2,692	1,423
折舊費用	40,936	42,278
攤銷費用	14,766	16,193
其他費用	25,257	23,796
營業成本及營業費用	$ 398,663	$ 395,543

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
員工福利費用	$ 332,923	$ 326,775
研究材料費	124,802	153,329
顧問諮詢及勞務費	217,623	154,316
臨床試驗費	212,803	282,723
租金支出	7,067	4,040
折舊費用	119,272	127,844
攤銷費用	44,308	48,702
其他費用	68,280	74,749
營業成本及營業費用	$ 1,127,078	$ 1,172,478

(十九)員工福利費用

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
薪資費用(含董事酬金)	$ 85,996	$ 87,988
員工認股權	10,503	16,068
勞健保費用	5,271	4,334
退休金費用	4,653	3,934
其他用人費用	4,713	4,477
	$ 111,136	$ 116,801

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
薪資費用(含董事酬金)	$ 254,315	$ 230,997
員工認股權	33,232	57,354
勞健保費用	15,337	12,982
退休金費用	13,196	12,210
其他用人費用	16,843	13,232
	$ 332,923	$ 326,775

1. 依章程規定，本公司依當年度獲利狀況扣除累積虧損後，如尚有餘額，應提撥員工酬勞不低於 2%，董事酬勞不高於 2%。前述員工酬勞以股票或現金為之，應由董事會以董事三分之二以上之出席及出席董事過半數同意之決議行之，並報告股東會。另，章程訂明前項發給股票或現金之對象，得包括符合一定條件之從屬公司員工，其條件及方式由董事會訂定之。

2. 本公司截至民國 110 年 9 月 30 日止為累積虧損，故民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日皆未估列及發放員工酬勞及董事酬勞。有關本公司董事會通過之員工及董事酬勞相關資訊可至公開資訊觀測站查詢。

(二十)所得稅

1.所得稅利益組成部分：

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
當期所得稅總額	($ 1,513)	($ 1,519)
以前年度所得稅高估數	21,453	-
遞延所得稅總額	2,108	2,109
所得稅利益	$ 22,048	$ 590

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
當期所得稅總額	($ 4,220)	($ 3,518)
以前年度所得稅高估數	21,453	-
遞延所得稅總額	6,325	6,325
所得稅利益	$ 23,558	$ 2,807

2.本公司營利事業所得稅業經稅捐稽徵機關核定至民國 107 年度，子公司-圓祥生命科技股份有限公司及子公司-潤雅生技股份有限公司營利事業所得稅業經稅捐稽徵機關核定至民國 108 年度。

3.子公司 OBI Pharma Australia Pty Ltd.符合澳洲政府研發租稅優惠(Research and Development Tax Incentive)，已於民國 110 年第三季收到以前年度退稅款計$21,453。

(二十一)每股虧損

	110年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(元)
基本及稀釋每股虧損			
歸屬於母公司之本期淨損	($ 324,872)	198,948	($ 1.64)

	109年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(元)
基本及稀釋每股虧損			
歸屬於母公司之本期淨損(註2)	($ 397,554)	198,726	($ 2.00)

	110年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(元)
基本及稀釋每股虧損			
歸屬於母公司之本期淨損	($ 971,966)	198,939	($ 4.89)

	109年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(元)
基本及稀釋每股虧損			
歸屬於母公司之本期淨損(註2)	($ 1,070,558)	198,494	($ 5.39)

註 1：因本公司民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日均為淨損，致潛在普通股列入將產生反稀釋作用，故稀釋每股虧損之計算同基本每股虧損之計算。

註 2：本公司民國 109 年之併購交易，視為自始即合併，是以本期淨損包括母公司及共同控制下前手權益。

註 3：本公司因組織重組發行新股，故計算加權平均股數時將發行之股數予以計入並追溯計算民國 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日每股虧損。

(二十二)與非控制權益之交易

1. 本集團之子公司圓祥生命科技股份有限公司(以下稱「圓祥公司」)民國 109 年度增資案請詳附註四(三)2.。該增資案以民國 109 年 11 月 2 日為增資發行基準日，惟本集團未依持股比例認購，截至民國 109 年 9 月 30 日止，該增資案尚未完成，故未變更持股比例。圓祥公司截至民國 109 年 9 月 30 日止，就上開增資案預收股款計$284,000，該交易增加非控制權益$284,000。

2. 本公司與鼎晉生技股份有限公司(以下稱「鼎晉公司」)之交易請詳附註四(三)2.。鼎晉公司增資發行新股 75,853 仟股並將其中 47,250 仟股作為對價支付上開交易，故本集團於民國 110 年第一季增加非控制權益$473,370，鼎晉公司於民國 110 年第二季將剩餘增資款收訖，該交易增加非控制權益$100,000。

3. 本集團之子公司圓祥公司以民國 110 年 2 月 22 日為現金增資基準日發行新股，本集團未依持股比例認購因而減少 4.37%股權。該交易增加非控制權益$83,991，歸屬於母公司業主之權益增加$16,009。

4. 本集團之子公司潤雅生技股份有限公司(以下稱「潤雅公司」)以民國 110 年 5 月 3 日為現金增資基準日發行新股，本集團未依持股比例認購，因而增加 3.72%股權。該交易增加非控制權益$67,319，歸屬於母公司業主之權益減少$53,549。

5. 民國 110 年 1 月 1 日至 9 月 30 日子公司圓祥公司及潤雅公司權益之變動對歸屬於母公司業主權益之影響如下：

	110年1月1日至9月30日
現金	$ 113,770
非控制權益帳面金額增加	(151,310)
庫藏股票－認列對子公司所有權益變動數	2,415
資本公積－認列對子公司所有權益變動數	($ 35,125)

(二十三)共同控制下組織重組

1. 本公司因主動免疫抗癌藥產品均已進入人體臨床試驗，為確保現階段試驗用藥及產品未來上市後之品質穩定及供貨無虞、並因應上市前之法規單位查廠準備及補強本公司 CMC 生產製造及開發能力，故以增資發行 10,693 仟股向潤雅公司股東交換 53,466 仟股潤雅公司普通股，取得潤雅公司 67%股權。因本公司與潤雅公司係受共同控制，故將此併購交易以組織重組方式處理，按潤雅公司之帳面金額入帳，其與投資成本間差額，則調整發行溢價之資本公積計$336,764。
2. 本公司將潤雅公司視為自始即已合併並重編民國 109 年第三季合併財務報告，並將原併購標的公司控制者所持有股權於編製合併比較資產負債表時，歸屬於「共同控制下前手權益」；於編製合併比較綜合損益表時，將原併購標的公司控制者享有之利潤，歸屬於「共同控制下前手權益」。

(二十四)現金流量補充資訊

僅有部分現金支付之投資活動：

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
取得不動產、廠房及設備	$ 134,428	$ 154,946
加：期初應付款	13,022	8,024
減：期末應付款	(9,604)	(5,691)
本期支付現金	$ 137,846	$ 157,279

(二十五)來自籌資活動之負債之變動

	租賃負債	短期借款	長期借款	來自籌資活動之負債總額
110年1月1日	$ 192,485	$ 9,468	$ 44,000	$ 245,953
籌資現金流量之變動	(36,167)	-	(6,750)	(42,917)
匯率變動之影響	(194)	-	-	(194)
其他非現金之變動	104,321	-	-	104,321
110年9月30日	$ 260,445	$ 9,468	$ 37,250	$ 307,163

	租賃負債	長期借款	來自籌資活動之負債總額
109年1月1日	$ 223,224	$ 53,000	$ 276,224
籌資現金流量之變動	(33,958)	(6,750)	(40,708)
匯率變動之影響	(4)	-	(4)
其他非現金之變動	14,595	-	14,595
109年9月30日	$ 203,857	$ 46,250	$ 250,107

七、關係人交易

(一)關係人之名稱及關係

關係人名稱	與本集團之關係
台灣泰福生技股份有限公司(台灣泰福)	其他關係人
潤弘精密工程事業股份有限公司(潤弘精密)	其他關係人
潤泰旭展股份有限公司(潤泰旭展)	其他關係人
潤泰營造股份有限公司(潤泰營造)	其他關係人

(二)與關係人間之重大交易事項

1.研究發展費用-委託研究材料製造

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
台灣泰福	$ 2,175	$ -

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
台灣泰福	$ 2,175	$ -

本集團委託台灣泰福進行細胞篩選，其價格及付款條件按雙方協議辦理。

2.租賃交易－承租人

(1)本集團向潤泰旭展承租辦公大樓，租賃合約之期間為104年至114年，租金係由雙方議定，並按月支付。本集團為上開租賃支付$5,121租賃保證金。

(2)租賃負債

A.期末餘額

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
潤泰旭展	$ 59,263	$ 68,142	$ 71,078

B.利息費用

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
潤泰旭展	$ 245	$ 292

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
潤泰旭展	$ 771	$ 911

3. 子公司潤雅生技股份有限公司於民國 109 年 1 月委託潤弘精密承建增建工程，合約總價為$50,620(含稅)，惟最後完工總價為$38,484，已於民國 109 年 8 月完工並付訖。

4. 子公司鼎晉生技股份有限公司於民國 110 年 7 月委託潤泰營造承建竹北生醫園區廠房新建工程，合約總價為$90,092(含稅)，截至民國 110 年 9 月 30 日止，本集團業已支付$15,651。

(三)主要管理階層薪酬資訊

	110年7月1日至9月30日	109年7月1日至9月30日
薪資及其他短期員工福利	$ 26,914	$ 28,484
股份基礎給付	8,009	9,397
	$ 34,923	$ 37,881

	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
薪資及其他短期員工福利	$ 83,313	$ 79,245
股份基礎給付費用	25,434	29,294
	$ 108,747	$ 108,539

八、質押之資產

本集團之資產提供擔保明細如下：

資產項目	帳面金額 110年9月30日	帳面金額 109年12月31日	帳面金額 109年9月30日	擔保用途
土地	$ 87,514	$ 87,514	$ 87,514	長期借款(註1)
房屋及建築	13,496	13,720	13,795	長期借款(註1)
房屋及建築	226,950	236,151	-	短期借款(註2)
其他非流動資產（存出保證金）	53,335	48,534	49,473	先放後稅保證金、臨床試驗合約保證金、租賃押金及信用狀保證等
	$ 381,295	$ 385,919	$ 150,782	

註 1：本公司於民國 105 年與玉山銀行簽訂借款合約，依合約規定簽訂不動產抵押設定合約，抵押設定限額為新台幣 1 億。借款相關資訊請詳附註六(八)之說明。

註 2：子公司潤雅生技股份有限公司於民國 109 年與兆豐銀行簽訂借款合約，以不動產設定最高限額抵押權予兆豐銀行，授信總額度共計新台幣 1 億。借款相關資訊請詳附註六(七)之說明。

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

除附註六(六)所述之授權而承諾給付事項者及附註七(二)所述與關係人間之重大交易事項者外，其餘事項如下：

(一)依據本公司於民國 101 年 12 月 25 日獲經濟部技術處業界科專補助 OBI-822(前名：OPT-822/821)治療移轉性乳癌第二階段臨床試驗補助合約，未來如 OBI-822(前名：OPT-822/821)成功對外授權，本公司承諾提撥所收受簽約金及里程碑金各 5%作為回饋金，並以$150,256 為回饋金上限。

(二)本公司於民國 106 年 9 月與台康生技股份有限公司簽約，共同開發 CRM197，並於民國 107 年 12 月 13 日根據原合約所規範需增加額外工作以改善製程簽訂修訂合約，合約總價$47,848。截至民國 110 年 9 月 30 日止，本公司業已支付$44,098。

(三)子公司潤雅生技股份有限公司於民國 109 年 11 月 17 日簽約委由玄通系統工程股份有限公司建置無菌充填廠新建工程，合約總價$113,400(含稅)。截至民國 110 年 9 月 30 日止，潤雅生技股份有限公司業已支付$79,380。

十、重大之災害損失

無此情形。

十一、重大之期後事項

無此情形。

十二、其他

(一)資本管理

本集團之資本管理目標，現階段係為保障公司能繼續經營，維持最佳資本結構以降低資金成本，於未來營運轉虧為盈後，還須兼顧提供股東持續穩健之報酬。為了達成前述目標，本集團藉由包括但不限於現金增資及處分資產等方式以清償或充實營運資金、股利發放及減資等方式維持或調整資本結構。本集團利用負債權益比率以監控及管理資本，該比率係按「債務淨額」除以「權益總額」計算，其中債務淨額之計算為「負債總額」扣除現金及約當現金，而「權益總額」之計算則為資產負債表所列報之「權益總計」。

本集團於民國 110 年之策略維持與民國 109 年相同，均係致力將負債權益比率維持在合理之安全區間。本集團之負債權益如下：

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
負債總額	$ 421,904	$ 502,091	$ 453,799
減：現金及約當現金	(3,159,213)	(3,338,302)	(3,612,652)
債務淨額	($ 2,737,309)	($ 2,836,211)	($ 3,158,853)
權益總額	$ 4,466,792	$ 4,837,759	$ 5,185,207

(二)金融工具

1.金融工具之種類

	110年9月30日	109年12月31日	109年9月30日
金融資產			
透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ 2,330	$ 383,531	$ 365,418
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	7,055	8,037	12,826
按攤銷後成本衡量之金融資產/放款及應收款			
現金及約當現金	3,159,213	3,338,302	3,612,652
應收帳款	1,143	1,451	2,281
其他應收款	18,828	17,567	29,999
其他金融資產(存出保證金)	53,335	48,534	49,473
	$ 3,241,904	$ 3,797,422	$ 4,072,649
金融負債			
按攤銷後成本衡量之金融負債			
短期借款	$ 9,468	$ 9,468	$ -
應付票據	660	-	3
應付帳款	19	157	290
其他應付款	53,761	189,775	56,869
長期借款(含一年或一營業週期內到期)	37,250	44,000	46,250
	$ 101,158	$ 243,400	$ 103,412
租賃負債	$ 260,445	$ 192,485	$ 203,857

2.風險管理政策

(1)本集團日常營運受多項財務風險之影響,包含市場風險(包括匯率風險及價格風險)、信用風險及流動性風險。本集團整體風險管理政策著重於金融市場的不可預測事項，並尋求可降低對本集團財務狀況及財務績效之潛在不利影響。

(2)風險管理工作由本集團財務處按照董事會核准之政策執行。本集團財務處透過與集團內各營運單位密切合作，以負責辨認、評估與規避財務風險。董事會對整體風險管理訂有書面原則，亦對特定範圍與事項提供書面政策，例如匯率風險、利率風險、信用風險、衍生與非衍生金融工具之使用，以及剩餘流動資金之投資。

3.重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

匯率風險

A.本集團係跨國營運，因此受相對與本公司及各子公司功能性貨幣不同的交易所產生之匯率風險，主要為美金及人民幣。相關匯率風險來自未來之商業交易及已認列之資產與負債。

B.本集團管理階層已訂定政策，規定集團內各公司管理相對其功能性貨幣之匯率風險。各公司係透過集團財務處就其整體匯率風險進行避險。

C.本集團持有若干國外營運機構投資，其淨資產承受外幣換算風險。

D.本集團從事之業務涉及若干非功能性貨幣(本公司之功能性貨幣為新台幣、子公司之功能性貨幣分別為美金及人民幣),故受匯率波動之影響，具重大匯率波動影響之外幣資產及負債資訊如下：

	110年9月30日					
				敏感度分析		
	外幣 (仟元)	匯率	帳面金額 (新台幣)	變動 幅度	影響損益	影響其他 綜合損益
(外幣:功能性貨幣)						
金融資產-貨幣性項目						
美金：新台幣	$ 48,576	27.850	$1,352,842	1%	$13,528	$ -
人民幣：新台幣	377	4.305	1,623	1%	16	-
美金：人民幣	372	6.469	10,360	1%	104	
金融資產-非貨幣性項目						
美金：新台幣	2,452	27.850	68,290	-	-	-
人民幣：美金	3,127	0.155	13,461	-	-	-
澳幣：新台幣	2,901	20.070	58,219	-	-	-
金融負債-貨幣性項目						
美金：新台幣	1,067	27.850	29,716	1%	297	-

	109年12月31日					
				敏感度分析		
	外幣（仟元）	匯率	帳面金額（新台幣）	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
(外幣:功能性貨幣)						
金融資產-貨幣性項目						
美金：新台幣	$ 72,284	28.480	$ 2,058,648	1%	$ 20,586	$ -
人民幣：新台幣	1,165	4.377	5,099	1%	51	-
金融資產-非貨幣性項目						
美金：新台幣	2,096	28.480	59,697	-	-	-
人民幣：美金	1,722	0.154	7,537	-	-	-
澳幣：新台幣	5,359	21.950	117,639	-	-	-
金融負債-貨幣性項目						
美金：新台幣	2,172	28.480	61,859	1%	619	-

	109年9月30日					
				敏感度分析		
	外幣（仟元）	匯率	帳面金額（新台幣）	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
(外幣:功能性貨幣)						
金融資產-貨幣性項目						
美金：新台幣	$ 80,645	29.100	$ 2,346,770	1%	$ 23,468	$ -
人民幣：新台幣	956	4.269	4,081	1%	41	-
金融資產-非貨幣性項目						
美金：新台幣	2,149	29.100	62,524	-	-	-
人民幣：美金	2,439	0.147	10,413	-	-	-
澳幣：新台幣	6,660	20.715	137,953	-	-	-
金融負債-貨幣性項目						
美金：新台幣	1,886	29.100	54,883	1%	549	-

E. 本集團貨幣性項目因匯率波動具重大影響於民國110年及109年7月1日至9月30日暨110年及109年1月1日至9月30日認列全部兌換利益(損失)(含已實現及未實現)分別為$29、($45,424)、($35,224)及($79,136)。

價格風險

A. 本集團暴露於價格風險的權益工具，係所持有帳列於透過損益按公允價值衡量之金融資產及透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。為管理權益工具投資之價格風險，本集團將其投資組合分散，其分散之方式係根據本集團設定之限額進行。

B. 本集團主要投資於國內公司及國外公司發行之權益工具及開放型基金，此等權益工具之價格會因該投資標的未來價值之不確定性而受影響。若該等權益工具價格上升或下跌1%，而其他所有因

素維持不變之情況下，對民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅後淨利因來自透過損益按公允價值衡量之權益工具之利益或損失將分別增加或減少$19 及$2,923；對民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之其他綜合損益因分類為透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益投資之利益或損失分別增加或減少$71 及$128。

現金流量及公允價值利率風險

A.本集團之利率風險來自長短期借款。按浮動利率發行之借款使本集團承受現金流量利率風險，部分風險被按浮動利率持有之現金及約當現金抵銷。於民國 110 年及 109 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，本集團按浮動利率計算之借款係以新台幣計價。

B.於民國 110 年及 109 年 9 月 30 日，若借款利率增加或減少 1%，在所有其他因素維持不變之情況下，民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅後淨利將分別減少或增加$388 及$333，主要係因浮動利率借款導致利息費用隨之變動所致。

(2)信用風險

A.本集團之信用風險係因客戶或金融工具之交易對手無法履行合約義務而導致本集團財務損失之風險，主要來自交易對手無法清償按收款條件支付之應收帳款。

B.本集團係以集團角度建立信用風險之管理。對於往來之銀行及金融機構，設定僅有信用品質穩定之機構，始可被接納為交易對象。依內部明定之授信政策，集團內各營運個體與每一新客戶於訂定付款及提出交貨之條款與條件前，須對其進行管理及信用風險分析。內部風險控管係透過考慮其財務狀況、過往經驗及其他因素，以評估客戶之信用品質。個別風險之限額係董事會依內部或外部之評等而制訂，並定期監控信用額度之使用。

C.本集團採用 IFRS9 提供以下之前提假設，當合約款項按約定之支付條款逾期超過 30 天，視為金融資產自原始認列後信用風險已顯著增加。

D.本集團採用 IFRS9 提供前提假設，當合約款項按約定之支付條款逾期超過 90 天，視為已發生違約。

E.本集團按客戶類型之特性將對客戶之應收帳款分組，採用簡化作法以損失率法為基礎估計預期信用損失。

F.本集團用以判定債務工具投資為信用減損之指標如下：

(A)發行人發生重大財務困難，或將進入破產或其他財務重整之可能性大增；

(B)發行人由於財務困難而使該金融資產之活絡市場消失；

(C)發行人延滯或不償付利息或本金；

(D)導致發行人違約有關之全國性或區域性經濟情況不利之變化。

G.本集團納入對未來前瞻性的考量調整按特定期間歷史及現時資訊所建立之損失率，以估計應收帳款的備抵損失，本集團未逾期之應收帳款之預期損失率於民國 110 年 9 月 30 日、109 年 12 月 31 日及 109 年 9 月 30 日非屬重大。

(3)流動性風險

A.現金流量預測是由集團財務處執行，並監控集團流動資金需求之預測，確保其有足夠資金得以支應營運及研發之需要，此等預測考量符合內部專案技術研發時程目標。

B.集團財務處會將剩餘資金投資於附息之活期存款、定期存款及外幣存款，其所選擇之工具具有適當之到期日或足夠流動性，以因應上述預測並提供充足之調度水位。

C.下表係本集團之非衍生金融負債按相關到期日予以分組，並依據資產負債表日至合約到期日之剩餘期間進行分析，下表所揭露之合約現金流量金額係未折現之金額。

	110年9月30日				
	1年內	1至2年內	2至3年內	3至5年內	5年以上
非衍生金融負債:					
短期借款	$ 9,487	$ -	$ -	$ -	$ -
應付票據	660	-	-	-	-
應付帳款	19	-	-	-	-
其他應付款	53,761	-	-	-	-
長期借款（含一年或一營業週期內到期）	7,939	7,345	7,252	14,225	1,752
租賃負債（含一年或一營業週期內到期）	46,541	45,273	30,718	38,497	126,004

	109年12月31日				
	1年內	1至2年內	2至3年內	3至5年內	5年以上
非衍生金融負債:					
短期借款	$ 9,569	$ -	$ -	$ -	$ -
應付帳款	157	-	-	-	-
其他應付款	189,775	-	-	-	-
長期借款（含一年或一營業週期內到期）	9,520	7,415	7,322	14,365	7,043
租賃負債（含一年或一營業週期內到期）	39,658	22,519	20,610	35,436	96,992

	109年9月30日				
	1年內	1至2年內	2至3年內	3至5年內	5年以上
非衍生金融負債:					
應付票據	$ 3	$ -	$ -	$ -	$ -
應付帳款	290	-	-	-	-
其他應付款	56,869	-	-	-	-
長期借款（含一年或一營業週期內到期）	9,550	7,939	7,345	14,411	8,818
租賃負債（含一年或一營業週期內到期）	45,786	22,547	21,908	39,472	97,890

D.本集團並不預期到期日分析之現金流量發生時點會顯著提早，或實際金額會有顯著不同。

(三)公允價值資訊

1.為衡量金融及非金融工具之公允價值所採用評價技術的各等級定義如下：

第一等級：企業於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價（未經調整）。活絡市場係指有充分頻率及數量之資產或負債交易發生，以在持續基礎上提供定價資訊之市場。

第二等級：資產或負債直接或間接之可觀察輸入值，但包括於第一等級之報價者除外。

第三等級：資產或負債之不可觀察輸入值。本集團投資之透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產屬之。

2. 非以公允價值衡量之金融工具(包括現金及約當現金、應收帳款、其他應收款、其他應付款(含關係人)的帳面金額係公允價值之合理近似值；長期借款(含一年或一營業週期內到期部分)之利率因與市場利率接近，故其帳面金額應屬估計公允價值之合理基礎。

3. 以公允價值衡量之金融及非金融工具，本集團依資產及負債之性質、特性及風險及公允價值等級之基礎分類，相關資訊如下：

	110年9月30日			
	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
國外上市公司股票	$ 2,330	$ -	$ -	$ 2,330
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	-	-	7,055	7,055
	$ 2,330	$ -	$ 7,055	$ 9,385

	109年12月31日			
	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
國內上市櫃公司股票	$105,726	$ -	$ -	$105,726
國內開放型基金	276,433	-	-	276,433
國外上市公司股票	1,372	-	-	1,372
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	-	-	8,037	8,037
	$383,531	$ -	$ 8,037	$391,568

	109年9月30日			
	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
國內上市櫃公司股票	$107,640	$ -	$ -	$107,640
國內開放型基金	256,384	-	-	256,384
國外上市公司股票	1,394	-	-	1,394
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	-	-	12,826	12,826
	$365,418	$ -	$ 12,826	$378,244

4. 本集團用以衡量公允價值所使用之方法及假設說明如下：

本集團採用市場報價作為公允價輸入值(即第一等級)者，依工具之特性分列如下：

	上市(櫃)公司股票	開放型基金
市場報價	收盤價	淨值

5. 本集團對於公允價值歸類於第三等級之評價流程係由財務處負責進行金融工具之獨立公允價值驗證，藉獨立來源資料使評價結果貼近市場狀態、確認資料來源係獨立、可靠、與其他資源一致以及代表可執行價格，以確保評價結果係屬合理。

6. 有關屬第三等級公允價值衡量項目所使用評價模型之重大不可觀察輸入值之量化資訊及重大不可觀察輸入值變動之敏感度說明如下：

	110年9月30日公允價值	評價技術	重大不可觀察輸入值	區間（中位數）	輸入值與公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市櫃公司股票	$ 7,055	可類比上市上櫃公司法	本淨比乘數	1.19~2.48 (1.59)	乘數愈高，公允價值愈高；
			缺乏市場流通性折價	17.77%~49.23% (35%)	缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低。

	109年12月31日公允價值	評價技術	重大不可觀察輸入值	區間（中位數）	輸入值與公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市櫃公司股票	$ 8,037	可類比上市上櫃公司法	本淨比乘數	1.43~4.19 (2.26)	乘數愈高，公允價值愈高；
			缺乏市場流通性折價	26.27%~68.19% (45%)	缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低。

	109年9月30日 公允價值	評價技術	重大不可觀察 輸入值	區間 （中位數）	輸入值與 公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市櫃公司股票	$ 12,826	可類比上市上櫃公司法	本淨比乘數	1.59~11.28 （2.70）	乘數愈高，公允價值愈高；
			缺乏市場流通性折價	29.60%~66.54% （42%）	缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低。

7. 本集團經審慎評估選擇採用之評價模型及評價參數，惟當使用不同之評價模型或評價參數可能導致評價之結果不同。針對分類為第三等級之金融資產及金融負債，若評價參數變動，則對本期損益或其他綜合損益之影響如下：

			110年9月30日			
			認列於損益		認列於其他綜合損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動	有利變動	不利變動
金融資產 權益工具	本淨比乘數	±10%	$ -	$ -	$ 710	($ 710)
	缺乏市場流通性折價	±10%	$ -	$ -	$ 380	($ 380)

			109年12月31日			
			認列於損益		認列於其他綜合損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動	有利變動	不利變動
金融資產 權益工具	本淨比乘數	±10%	$ -	$ -	$ 807	($ 807)
	缺乏市場流通性折價	±10%	$ -	$ -	$ 647	($ 647)

			109年9月30日			
			認列於損益		認列於其他綜合損益	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動	有利變動	不利變動
金融資產 權益工具	本淨比乘數	±10%	$ -	$ -	$ 1,282	($ 1,282)
	缺乏市場流通性折價	±10%	$ -	$ -	$ 914	($ 914)

8.下表列示民國 110 年及 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日第三等級之變動：

	權益證券	
	110年1月1日至9月30日	109年1月1日至9月30日
期初餘額	$ 8,037	$ 8,318
認列於其他綜合損益之利益	(982)	4,508
期末餘額	$ 7,055	$ 12,826

9.民國 110 年 9 月 30 日、109 年 12 月 31 日及 109 年 9 月 30 日無自第一等級及第三等級轉入及轉出之情形。

(四)新冠肺炎疫情之影響

本集團經評估後，並未有因新冠肺炎疫情重大影響之情事。

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊

1.資金貸與他人：請詳附表一。

2.為他人背書保證：無此情形。

3.期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分)：請詳附表二。

4.累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表三。

5.取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

6.處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

7.與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

8.應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

9.從事衍生工具交易：無此情形。

10.母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：請詳附表四。

(二)轉投資事業相關資訊

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊(不包含大陸被投資公司):請詳附表五。

(三)大陸投資資訊

1.基本資料:請詳附表六。

2.直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大交易事項:無此情形。

(四)主要股東資訊

請詳附表七。

十四、營運部門資訊

(一)一般性資訊

本集團僅經營新藥開發之單一產業,且本公司營運決策者係以集團整體評估績效及分配資源,經辨認本集團為單一應報導部門。

(二)部門資訊

1.本集團營運部門損益係以稅前營業損益衡量,並作為績效評估之基礎。且營運部門之會計政策及會計估計皆與附註四及五所述之重大會計政策彙總及重大會計估計及假設相同。

2.向主要營運決策者呈報之財務資訊,均與綜合損益表內之財務資訊相同且採用一致之衡量方式。

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

資金貸與他人

民國110年1月1日至9月30日

附表一

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

編號	貸出資金之公司	貸與對象	是否為關係人	往來項目	本期最高金額	期末餘額	實際動支金額	利率區間	資金貸與性質(註2)	業務往來金額	有短期融通資金必要之原因	提列備抵損失金額	擔保品 名稱	擔保品 價值	對個別對象資金貸與限額	資金貸與總限額	備註
0	台灣浩鼎生技股份有限公司	浩鼎生物醫藥科技(上海)有限公司	是	其他應收款項-關係人	$ 17,692	$ -	$ -	1.60%	2	$ -	營業週轉	$ -	-	$ -	$ 325,334	$ 1,301,336	註1
1	OBI Pharma Australia Pty Ltd	"	"	"	2,785	2,785	1,404	1.33%	"	-	"	-	-	-	5,822	23,288	註2

註1：依本公司「資金貸與他人作業程序」規定，資金貸與之總額以不超過本公司淨值的百分之四十為限，個別貸與金額以不超過本公司淨值百分之十為限。

註2：子公司資金貸與之總額以不超過子公司淨值的百分之四十為限，個別貸與限額金額以不超過子公司淨值百分之十為限。

註3：資金貸與性質之說明如下：

(1)有業務往來者：1

(2)有短期融通資金之必要者：2

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分）

民國110年9月30日

附表二

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數	期末 帳面金額	期末 持股比例	期末 公允價值	備註
台灣浩鼎生技股份有限公司	洹藝科技股份有限公司/股票	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-非流動	867,018	$ 7,055	3.27%	$ 7,055	無
潤雅生技股份有限公司	Edesa Biotech, Inc./股票	"	透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動	11,338	2,330	-	2,330	"

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上

民國110年1月1日至9月30日

附表三

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

買、賣之公司	有價證券種類及名稱	帳列科目	交易對象	關係	期初		買入		賣出				期末		備註
					股數	金額	股數	金額	股數	售價	帳面成本	處分損益	股數	金額	
台灣浩鼎生技股份有限公司	鼎晉生技股份有限公司 普通股	採權益法之投資	鼎晉生技股份有限公司	子公司	-	$ -	47,250,000	$ 81,510 註2	-	$ -	$ -	$ -	47,250,000	$ 81,510	註1

註1：鼎晉自民國110年第一季起為本公司之子公司。
註2：本公司於民國110年2月對鼎晉新增投資金額$945,000，並包含本期認列之投資損益及未實現處分損益。

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額

民國110年1月1日至9月30日

附表四

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

編號 (註1)	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係 (註2)	交易往來情形 科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率 (註3)
1	OBI Pharma USA, Inc.	台灣浩鼎生技股份有限公司	2	應收帳款	$ 27,156	(註4)	0.56%
1	"	"	"	勞務收入	126,236	"	776.26%
2	潤雅生技股份有限公司	"	"	產品委託製造收入	17,208	"	105.82%

註1： 母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：
(1)母公司填0。
(2)子公司依公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。

註2： 與交易人之關係有以下三種，標示種類即可(若係母子公司間或各子公司間之同一筆交易，則無需重複揭露。如：母公司對子公司之交易，若母公司已揭露，則子公司部分無須重複揭露；子公司對子公司之交易，若其一子公司已揭露，則另一子公司無須重複揭露)：
(1)母公司對子公司。
(2)子公司對母公司。
(3)子公司對子公司。

註3： 交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債項目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益項目者，以期中累積金額佔合併總營收之方式計算。

註4： 交易係按議定條件辦理。

註5： 僅揭露金額達新台幣1仟萬元以上之關係人交易，另相對之關係人交易不予揭露。

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司）

民國110年1月1日至9月30日

附表五

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期	本期認列之投資	備註
				本期期末	去年年底	股數	比率	帳面金額	損益	損益	
本公司	潤雅生技股份有限公司	台灣	西藥製造及批發與生物技術研發	$ 676,096	$ 389,865	64,915,252	70.72	$ 575,889	($ 100,917)	($ 58,964)	註3
本公司	圓祥生命科技股份有限公司	台灣	生物技術研發	640,035	640,035	13,312,000	54.62	522,868	(126,534)	(83,538)	"
本公司	鼎晉生技股份有限公司	台灣	生物技術研發	945,000	-	47,250,000	62.17	81,510	(82,612)	(51,241)	註2及註3
本公司	OBI Pharma Australia Pty Ltd	澳大利亞	生物技術研發	213,746	213,746	10,650,000	100.00	58,219	(52,403)	(52,403)	註3
本公司	OBI Pharma USA, Inc.	美國	生物技術研發	75,195	75,195	2,701,000	100.00	53,874	(5,937)	(5,937)	"
本公司	浩鼎醫藥生技有限公司	香港	投資及貿易業務	73,803	59,878	2,650,000	100.00	14,416	(7,798)	(7,798)	"

註1：本表相關數字皆以新台幣列示，涉及外幣者，損益科目係以加權平均匯率換算為新台幣，資產負債科目係以資產負債表日之匯率換算為新台幣。
註2：本公司以債權作為對價取得鼎晉新股，鼎晉成為本公司之子公司，原始投資金額係包含本公司未實現授權收入$824,706及未實現出售利益$16,907。
註3：於編製合併財務報表時業已沖銷。

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

大陸投資資訊－基本資料

民國110年1月1日至9月30日

附表六

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資損益	期末投資帳面金額	截至本期止已匯回投資收益	備註
					匯出	收回							
浩鼎生物醫藥科技(上海)有限公司	生物技術及研發	$ 69,625	註1	$ 55,700	13,925	-	$ 69,625	($ 7,717)	100.00	($ 7,717)	$ 13,461	-	

公司名稱	本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額(註2)	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
台灣浩鼎生技股份有限公司	$ 69,625	$ 69,625	$ 1,952,004

註1：透過浩鼎醫藥生技有限公司再投資大陸公司。

註2：投資金額計美金2,500仟元，業經經濟部投審會經審二字第10200125600號函、第10600182730號函、第10800182030號函、第10900147100號函及第11000049960號函核准。

註3：上述之投資損益係依母公司會計師核閱之財務報告認列而得。

註4：本表相關數字皆以新台幣列示，涉及外幣者，損益科目係以加權平均匯率換算為新台幣，資產負債科目係以資產負債表日之匯率換算為新台幣。

台灣浩鼎生技股份有限公司及子公司

主要股東資訊

民國110年9月30日

附表七

主要股東名稱	股份	
	持有股數	持股比例
宜泰投資股份有限公司	25,765,032	12.92%
匯弘投資股份有限公司	17,766,099	8.91%

註1：本表係以每季底最後一個營業日，計算股東持有公司已完成無實體登錄交付(含庫藏股)之普通股及特別股合計達5%以上資料。至於公司財務報告所記載股本與公司實際已完成無實體登錄交付股數，可能因編製計算基礎不同或有差異。

註2：上開資料如屬股東將持股交付信託，係以受託人開立信託專戶之委託人個別分戶揭示。至於股東依據證券交易法令辦理持股超過10%之內部人股權申報，其持股包含本人持股加計其交付信託且對信託財產具有運用決定權股份等，有關內部人股權申報資料請參閱公開資訊觀測站。

註3：本表之編製原則係比照股東臨時會停止過戶之證券所有人名冊(融券不回補)計算各信用交易餘額之分配。

註4：持股比例(%)=該股東持有總股數/已完成無實體登錄交付之總股數。

註5：已完成無實體登錄交付之總股數(含庫藏股)為 199,279,374股 = 199,279,374(普通股) + 0(特別股)。